www.aiware-distribution.com
Aiware
Authorized Honeywell VA distributor

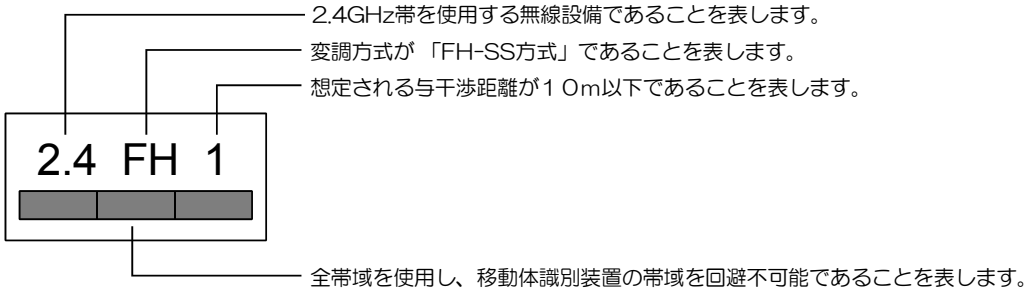
Honeywell

ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ ﾚｰｻﾞ ｽｷｬﾅ
取扱説明書

「電波について」

■ 電波に関する注意 ■

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
  1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに使用場所を変更するか、電波の発射を停止してください。
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の端末設備として、技術適合証明を受けています。本製品の分解/改造は違法となります。
- 交通機関内や医療機関内などでは、本製品のご使用はお控えください。
  電子機器や心臓ペースメーカーなどへの影響の可能性もあるため、ご利用に関しては各交通機関及び各医療機関の案内及び指示に従ってください。



改訂記録	
改訂番号	改訂日
Rev.1.0	2011/05/19（初版）
Rev.1.1	2011/09/08 P.4.3　　RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ初期化ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ を修正
Rev.1.2	2012/02/29 P.1.4　　充電池ﾊﾟｯｸを交換手順、図を修正 P.2.4　　写真差し替え 以下ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ 修正/追加/削除 ﾏﾙﾁﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ 削除, FIPS 暗号化削除, ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ通信圏外ｱﾗｰﾑ時間削除, ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ通信圏外ｱﾗｰﾑﾀｲﾌﾟ削除, Bluetooth ﾊﾟﾜｰの設定削除, PC/ﾉｰﾄﾌﾞｯｸ用 SPP 接続削除,PDA 用 SPP 接続削除, ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ接続追加, Bluetooth ﾃﾞﾊﾞｲｽ SPP 接続追加, 充電専用ﾓｰﾄﾞ 修正, 充電&無線ﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ 修正, ﾛｯｸﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ (ｼﾝｸﾞﾙｽｷｬﾅ)修正, ｵｰﾌﾟﾝﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ (ｼﾝｸﾞﾙｽｷｬﾅ)修正
Rev.1.3	2012/06/19 P.2.1-2.3　図を修正
Rev.1.4	2013/07/10 ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ値を通信圏外ﾒﾓﾘ機能 ｵﾌに修正

1. 本書の内容に関しては、将来予告無しに変更することがあります。
2. 本取扱説明書の全部又は一部を無断で複製することはできません。
3. 本書内に記載されている製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
4. 本書内において、万一誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
5. 運用した結果の影響について、責任を一切負いかねます。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

製品保証と注意事項

「保証期間」

本製品の保証期間は、弊社出荷日より 5 年間です。

「保証範囲」

保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、納入者側において機器の修理または交換を行います。但し、保証期間内であっても、次に該当する場合は、保証対象から除外させていただきます。

1. 需要者側の不適当な取り扱いならびに使用
2. 故障の原因が納入者以外の事由に場合
3. 外装部品の損傷
4. 需要者側で改造・修理を行った場合
5. 天災地変による場合

尚、ここでいう保証は納入品単体の保障を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

「FCC ｸﾗｽ B 適合について」

本装置は、FCC 規制のﾊﾟｰﾄ 15 に準拠するｸﾗｽ B ﾃﾞｼﾞﾀﾙ機器に対する制限に適合しております。これらの制限は、商業環境での使用において妥当な保護措置がなされています。しかし、居住地域に設置した場合、ﾗｼﾞｵ･ﾃﾚﾋﾞなどへの妨害（受信障害）が起こることがあります。

「CE ﾏｰｸについて」

本装置に付いている CE ﾏｰｸは、2004/108/EC EMC に記載された EN55022:CLASS B, EN55024, EN61000-3-2, EN610003-3 規制に適合していることを示しています。また、弊社指定電源との出荷により、2006/95/EC Low Voltage Directive にも適合します。

「ﾚｰｻﾞｽｷｬﾅに関する注意」

IEC60825-1

ﾚｰｻﾞｽｷｬﾅには、ｸﾗｽ 2 準拠(最大出力 1.0mW, 630-650nm)のﾚｰｻﾞを使用しています。ﾚｰｻﾞ照射窓を覗いたり、ﾚｰｻﾞﾋﾞｰﾑを直視することは絶対にしないでください。

「Bluetooth 無線機器について」

Bluetooth 搭載ｲﾒｰｼﾞｬは、ｱﾒﾘｶ電気・電子通信学会(IEEE)と米国規格協会(ANSI)が作成し、連邦通信委員会(FCC)によって採用が勧告されている RF ｴﾈﾙｷﾞｰの安全ﾚﾍﾞﾙについて該当する最新規格に適合するように設計されています。

承認国	仕様
日本	TELEC
中国	SRRC
韓国	RR
台湾	DTG

「修理」

修理は全てｾﾝﾄﾞﾊﾞｯｸ方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

「その他」

納入品の価格にはｻｰﾋﾞｽ費用は一切含んでおりません。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Blank page

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

安全上のご注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

警告・注意表示は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項を示しています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読み下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	＜注意＞ 一般的な注意、警告、危険の通知を示しています。		＜禁止＞ 一般的な禁止を示しています。
	＜発火注意＞ 発火の可能性が想定されることを示しています。		＜水気禁止＞ 風呂、シャワーなどの水気の多い場所での使用を禁止することを示しています。
	＜感電注意＞ 感電の可能性が想定されることを示しています。		＜分解禁止＞ 製品の分解や改造を禁止することを示しています。
	＜破裂注意＞ 破裂の可能性が想定されることを示しています。		＜ケガ注意＞ 指を挟まれるなど、ケガを負う可能性が想定されることを示しています。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

警告

■本装置を絶対に分解しないで下さい。
・故障・感電（火災）の原因になります。

■直射日光が長時間当たる場所、粉塵の多い場所、湿気が異常に多い場所、水を扱う場所、暖房機器など発熱物の近くでは使用しないで下さい。
・故障・感電（火災）の原因になります。

■ケーブルに重いものを載せないで下さい。また、ケーブルをねじったり、強く引張ったりしないで下さい。
・ケーブルの被覆破れや断線が発生し、故障・感電（火災）の原因になります。

■引火性のガスや発火性の物質のある場所及び薬品や化学物質などを扱う場所では、絶対に使用しないで下さい。
・火災・爆発・故障の原因になります。

■故障した状態のままで使用しないで下さい。異臭がする、煙が出たなどの異常が生じた時は、すぐに接続している機器の電源をＯＦＦにしコネクタを抜いて下さい。
・感電（火災）の原因になります。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

⚠ 注意

■使用可能な温度・湿度内で使用して下さい。

・故障の原因になります。

■濡れた手でケーブルの接続や取り外しを行わないで下さい。

・故障・感電の原因になります。

■長期的な振動（バイクの荷台や自転車での移動）や強いショック（落下）を与えないで下さい。

・故障の原因になります。

■温度が激しく変化する場所（夏場の車内）や熱器具など熱を発生する物の近くに放置しないで下さい。

・装置のケースが変形したり、故障の原因になります。

■不安定な場所（棚など）でのご使用や保管は避けて下さい。

・不用意な落下による故障やけがの原因になります。

■揮発性の高い有機溶剤（シンナー・ベンジンなど）や薬品、化学雑巾で拭かないでください。また、殺虫剤を吹きかけないで下さい。

・ケースの変形や変色の原因になります。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Blank page

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Index

1. はじめに....1.1
1.1 ご使用上の注意....1.1
1.2 梱包内容の確認....1.1
1.3 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの LED･ﾋﾞｰﾌﾟｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀ....1.2
1.4 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅを充電する....1.3
1.5 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの充電池ﾊﾟｯｸを交換する....1.4
2. ｽｷｬﾅと PC と接続する....2.1
2.1 RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する....2.1
2.2 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する....2.2
2.3 USB ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する....2.3
2.5 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅとﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝのﾘﾝｸを確立する....2.4
3. ｽｷｬﾅの読み取り操作....3.1
3.1 ｽｷｬﾅの読み取り操作....3.1
4. ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定....4.1
4.1 ｼｽﾃﾑｺﾏﾝﾄﾞ....4.1
4.2 ｽｷｬﾅの簡単ｾｯﾄｱｯﾌﾟ....4.2
4.2.1 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの初期化....4.2
4.2.2 RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.3
4.2.3 DOS/V ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.3
4.2.4 USB ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.4
4.2.5 USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.5
4.2.6 OPOS ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.6
4.2.7 Honeywell Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.7
4.2.8 Datalogic™ Magellan© Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.7
4.2.9 NCR Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化....4.7
4.2.10 ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽの初期化....4.8
4.3 USB-HID 復帰時間....4.13
4.4 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ....4.14
4.4.1 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｶﾝﾄﾘｰの設定....4.14
4.4.2 CAPS LOCK の設定....4.14
4.4.3 ALT ｼｰｹﾝｽの設定....4.15
4.4.4 ﾌﾞﾚｰｸｺｰﾄﾞ送信の設定....4.15
4.4.5 ﾃﾝｷｰﾓｰﾄﾞの設定....4.15
4.4.6 ｽｷｬﾝｺｰﾄﾞ間ﾃﾞｨﾚｲの設定....4.16
4.4.7 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ動作ﾓｰﾄﾞの設定....4.17
4.5 RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ....4.18
4.5.1 ﾎﾞｰﾚｰﾄの設定....4.18
4.5.2 ﾃﾞｰﾀﾌｫｰﾏｯﾄの設定....4.19
4.5.3 RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定....4.20
4.5.4 ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定....4.21
4.5.4 XON/XOFF ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定....4.22
4.6 USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ....4.23
4.6.1 RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定....4.23
4.6.2 ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定....4.24
4.7 Bluetooth ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ....4.25
4.7.1 ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ接続の設定....4.25
4.7.2 自動再ﾘﾝｸの設定....4.26
4.7.3 通信圏外ｱﾗｰﾑの設定....4.27
4.7.4 通信圏外ﾒﾓﾘ機能/ﾊﾞｯﾁﾓｰﾄﾞの設定....4.28
4.7.5 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名の設定....4.31
4.7.6 ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号の設定....4.33

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.7 SPP 接続の設定 4.34
4.7.8 ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞ の設定 4.35
4.8 ｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀ 4.36
4.8.1 ﾊﾟﾜｰｱｯﾌﾟﾌﾞｻﾞｰの設定 4.36
4.8.2 BEL 受信ﾌﾞｻﾞｰの設定 4.36
4.8.3 ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞﾌﾞｻﾞｰの設定 4.37
4.8.4 ｴﾗｰﾌﾞｻﾞｰの設定 4.39
4.8.5 LED ｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀの設定 4.40
4.8 ｽｷｬﾅｵﾌﾟｼｮﾝ 4.42
4.8.1 ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ の設定 4.42
4.8.2 ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ の設定 4.43
4.8.3 CodeGate® ﾓｰﾄﾞ の設定 4.45
4.8.4 ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ の設定 4.46
4.8.5 ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ の設定 4.48
4.8.5 同一ｺｰﾄﾞ 読取ﾃﾞｨﾚｲの設定 4.50
4.9 ﾃﾞｰﾀ送信 4.51
4.9.7 ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽの設定 4.51
4.9.2 ﾉｰﾘｰﾄﾞ 送信の設定 4.54
4.9.3 ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ 送信の設定 4.54
4.9.4 ﾁｪｯｸｷｬﾗｸﾀ送信の設定 4.54
4.9.5 ｷｬﾗｸﾀ間ﾃﾞｨﾚｲの設定 4.55
4.9.6 指定ｷｬﾗｸﾀﾃﾞｨﾚｲの設定 4.56
4.9.7 ﾌｧﾝｸｼｮﾝ間ﾃﾞｨﾚｲ･ﾒｯｾｰｼﾞ 間ﾃﾞｨﾚｲの設定 4.57
4.9.8 ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽの設定 4.58
4.10 読取ｼﾝﾎﾞﾙ(ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ)の設定 4.61
4.10.1 ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ(NW7)の設定 4.62
4.10.2 ｺｰﾄﾞ 39 の設定 4.64
4.10.3 ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 の設定 4.66
4.10.4 NEC 2/5 の設定 4.68
4.10.5 ｺｰﾄﾞ 93 の設定 4.70
4.10.6 ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 の設定 4.71
4.10.7 ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 の設定 4.72
4.10.8 ｺｰﾄﾞ 11 の設定 4.74
4.10.9 ｺｰﾄﾞ 128 の設定 4.76
4.10.10 GS1-128 の設定 4.78
4.10.11 Telepen の設定 4.80
4.10.12 UPC-A の設定 4.82
4.10.13 UPC-E の設定 4.84
4.10.14 EAN/JAN-13 の設定 4.86
4.10.15 EAN/JAN-8 の設定 4.88
4.10.16 MSI の設定 4.90
4.10.17 Plessey の設定 4.92
4.10.18 GS1 Databar Omnidirectional の設定 4.94
4.10.19 GS1 Databar Limited の設定 4.95
4.10.20 GS1 Databar Expanded の設定 4.96
4.10.21 GS1 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝの設定 4.97
4.10.22 Trioptic ｺｰﾄﾞ の設定 4.98
4.10.23 中国郵便ｺｰﾄﾞ の設定 4.99
5. ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞ 5.1
5.1 ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞ 5.1
5.2 ｼﾘｱﾙﾄﾘｶﾞ ｺﾏﾝﾄﾞ 5.3

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.1 ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙの交換 A.1
A.2 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ A.1
A.3 EZConfig 設定ﾕｰﾃｨﾘﾃｨｿﾌﾄ A.2
A.4 ﾃﾞｰﾀ編集機能 A.3
A.4.1 ﾃﾞｰﾀ編集ｺﾏﾝﾄﾞ A.3
A.4.2 ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄの種類 A.9
A.4.3 ﾃﾞｰﾀ編集機能の設定例 A.10
A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表 A.20
A.6 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表 A.22
A.7 ASCII ｺｰﾄﾞ表 A.24
A.8 ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ A.25
A.10 ｻﾝﾌﾟﾙｺｰﾄﾞ A.26

修理依頼書 A.27

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Blank page

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

1. はじめに

この度は、Honeywell 社製ﾚｰｻﾞ ｽｷｬﾅ(以下、ｽｷｬﾅ)をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、Honeywell 社のｽｷｬﾅの基本的な使用方法と設定方法について説明しております。ご使用になられる前に必ずお読みください。

1.1 ご使用上の注意

本装置は精密な電子部品で構成されていますので、絶対に分解しないでください。本装置が万一故障した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

1.2 梱包内容の確認

本装置の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万一不足、破損品がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

（梱包内容）

ｹｰﾌﾞﾙ式ｽｷｬﾅ
- ◆ ｽｷｬﾅ本体(指定ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙ付)----------1 台
- ◆ ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙ----------1 本
- ◆ AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ----------1 個 (*1)
- ◆ 簡易取扱説明書----------1 冊

(*1) AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀは、別途購入した場合に付属します。

ﾜｲﾔﾚｽ式ｽｷｬﾅ
- ◆ ｽｷｬﾅ本体----------1 台
- ◆ 充電池ﾊﾟｯｸ----------1 個
- ◆ AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ----------1 個 (*1)
- ◆ 簡易取扱説明書----------1 冊

(*1) AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀは、別途購入した場合に付属します。

ﾜｲﾔﾚｽ式ｽｷｬﾅ用ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ又はｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ
- ◆ ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ又はｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ----------1 台
- ◆ ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙ----------1 本
- ◆ AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ----------1 個 (*1)

(*1) AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀは、別途購入した場合に付属します。

梱包箱は、修理などで製品を返送する場合、輸送時の損傷を避けるために必要となります。大切に保管してください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

1.3 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの LED･ﾋﾞｰﾌﾟｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀ

ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ及びﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝは、ｵﾍﾟﾚｰﾀにｽﾃｰﾀｽを知らせるための LED 及びﾋﾞｰﾌﾟｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀを搭載しており、それぞれ下記のｽﾃｰﾀｽを意味します。

ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの LED･ﾋﾞｰﾌﾟ		
LED	ﾋﾞｰﾌﾟ	意味
通常動作		
赤色 点滅	無し	電池残量が少ない
緑色 点滅	1 回ﾋﾞｰﾌﾟ	通信成功又はﾘﾝｸ成功
赤色 点滅	低音ﾋﾞｰﾌﾟ/ｴﾗｰﾋﾞｰﾌﾟ	通信失敗
設定ﾒﾆｭｰﾊﾞｰｺｰﾄﾞ読み取り		
緑色 点滅	2 回ﾋﾞｰﾌﾟ	設定成功
赤色 点滅	低音ﾋﾞｰﾌﾟ/ｴﾗｰﾋﾞｰﾌﾟ	設定失敗

ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝの充電ｽﾃｰﾀｽ LED	
LED	意味
緑色 点灯	80%以上 充電済み
緑色 低速点滅 1 秒毎 ON/OFF	30% ~ 80% 充電済み
緑色 高速点滅 300 ﾐﾘ秒毎 ON/OFF	30%未満 充電済み

ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝのｼｽﾃﾑｽﾃｰﾀｽ LED	
LED	意味
赤色 点灯	電源 ON、待機中
赤色 低速点滅	電源 ON、自己診断ｴﾗｰ
赤色 高速点滅	無線通信･ﾎｽﾄ通信中
赤色 1 回点滅 約 30 秒毎に発生	Bluetooth 無線ｽﾃｰﾀｽ診断

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

1.4 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅを充電する

ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅは、専用ﾘﾁｳﾑｲｵﾝ充電池ﾊﾟｯｸを採用しています。この充電池ﾊﾟｯｸは、ﾌﾙ充電状態で約 14 時間(50,000 ｽｷｬﾝ)[1]の動作が可能です。

ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝに置くと、充電が自動的に行われます。充電が行われている間、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝの充電ｽﾃｰﾀｽ LED が緑色に点滅し、完了すると、常時点灯に変わります。充電時間は約 4.5~5 時間です。

✔ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝの電源を USB ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙやｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙ経由で PC から供給している場合は、通常より長い充電時間が必要になります。専用 AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀの接続をお勧めします。

充電池の寿命

充電池の特性上、十分な充電を行っても使用できる時間が短くなった時が交換の目安となります。必ず、専用ﾘﾁｳﾑｲｵﾝ充電池ﾊﾟｯｸをお求めください。

安全に、より長く充電池ﾊﾟｯｸをご使用いただくために

- 充電池ﾊﾟｯｸは、30%~60%程度充電された状態で出荷されています。ご購入後、最初に約 5 時間 充電池ﾊﾟｯｸを充電してください。
- 充電は、5~40℃の環境で行ってください。
- 長期間使用しない場合は、液漏れの危険があるため、充電池ﾊﾟｯｸを取り外して保管してください。
- 次頁の ⚠危険・警告・注意をお読みの上、正しくお使いください。

充電池ﾊﾟｯｸ・充電器の注意

ﾜｲﾔﾚｽｲﾒｰｼﾞｬで指定されている専用の充電池ﾊﾟｯｸ及び充電器を必ずご使用ください。液漏れ・発熱・破裂の恐れがあり、大変危険です。以下の事項を必ずお守りください。

⚠危険

- 専用充電器以外では充電しない。
- ﾊﾝﾀﾞ付けや分解・改造・変形をしない。
- 火中投入、加熱ｼｮｰﾄしない。
- 液漏れした駅が目に入った時は、失明の恐れがありますので、こすらずにきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

- +-(ﾌﾟﾗｽ/ﾏｲﾅｽ)を正しく入れる。
- +-(ﾌﾟﾗｽ/ﾏｲﾅｽ)を金属物に接触させない。また、金属製のﾈｯｸﾚｽやﾍｱﾋﾟﾝと一緒に持ち運んだり保管しない。
- 外装ﾁｭｰﾌﾞをはがしたり傷つけない。
- 液漏れした液が手や衣服に付いた時は直ちにきれいな水で洗い流すこと。
- 液漏れや変色、変形に気づいたときは使用しない。
- 乳幼児の手の届かない所へ保管する。万が一飲み込んだ場合は、すぐに医者に相談する。

[1] 動作時間・ｽｷｬﾝ数は目安です。運用状況、周囲環境により異なりますので、ご注意ください。

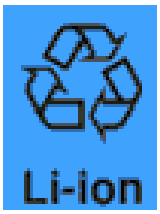
© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

⚠注意

- 強い衝撃を与えたり、投げつけない。
- 水に濡らさない。
- 充電した電池と放電した電池を混用しない。
- 新旧の電池を混用して使用しない。
- 使用しない時は、機器から取り外す。
- 専用の充電池及び充電器以外は使用しない。

充電池の廃棄について

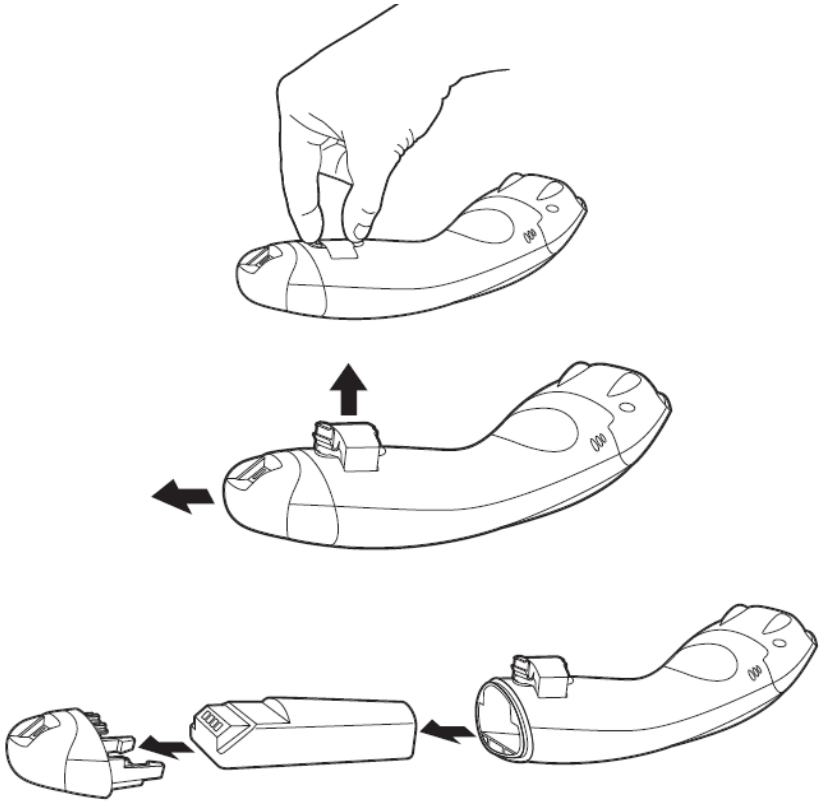
使用済みの充電池は「充電式電池ﾘｻｲｸﾙ協力店くらぶ」に加入の電気店またはｽｰﾊﾟｰなどに設置されているﾘｻｲｸﾙﾎﾞｯｸｽに入れてください。



1.5 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの充電池ﾊﾟｯｸを交換する

下記の手順に従って、充電池ﾊﾟｯｸの交換を行ってください。

1. ｽｷｬﾅを裏返します。
2. ﾊﾞｯﾃﾘﾛｯｸの詰めの部分を抑えながら上に引き上げ、ﾎﾞﾄﾑｷｬｯﾌﾟを取り外します。
3. 新しい充電池ﾊﾟｯｸをｾｯﾄします。
4. ﾎﾞﾄﾑｷｬｯﾌﾟを元に戻し、ﾊﾞｯﾃﾘﾛｯｸを元通りすれば完了です。

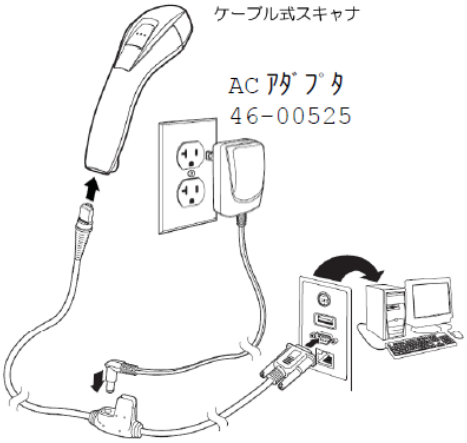


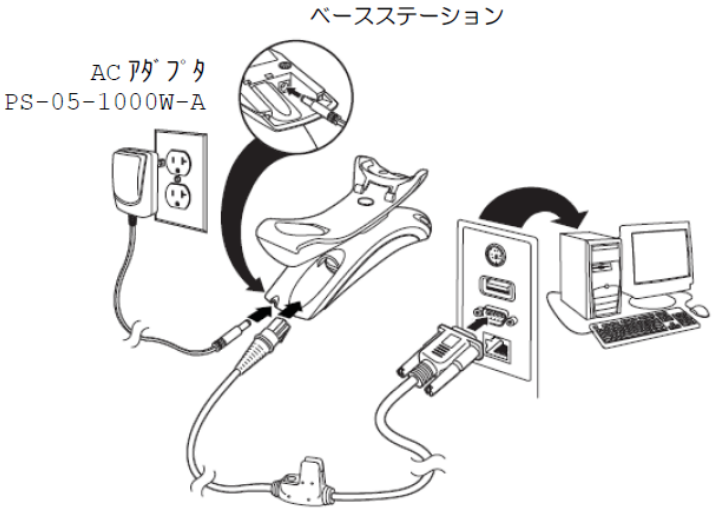
© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

2. ｽｷｬﾅと PC と接続する

2.1 RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する

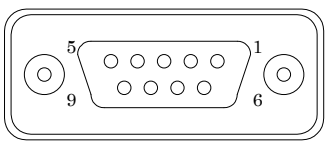
下図を参照して、PC を接続してください。ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化については、本書「4.2 簡単ｾｯﾄｱｯﾌﾟ」を参照ください。





下記に RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙのﾋﾟﾝ配列を示します。

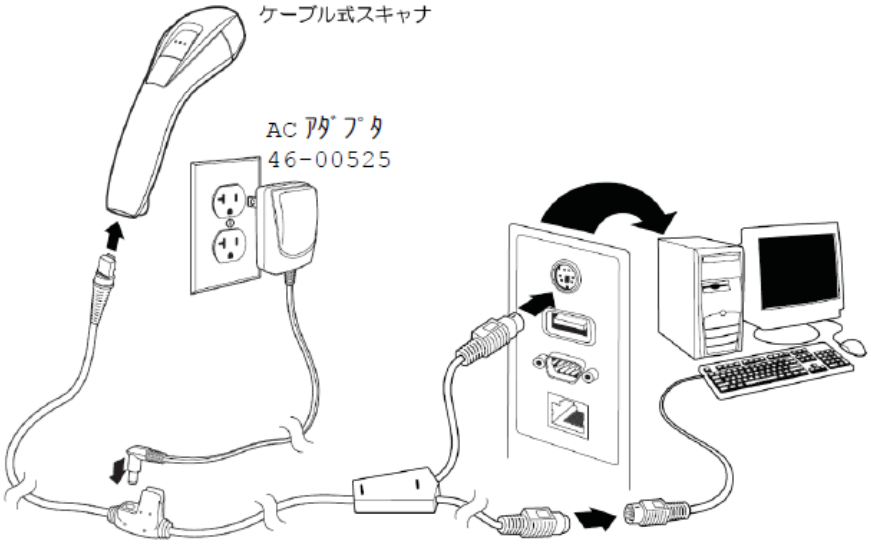
RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙ ﾋﾟﾝ配列		
D-Sub9 ﾒｽｺﾈｸﾀ		
ﾋﾟﾝ番号	信号名	
1	ｼｰﾙﾄﾞ	
2	TxD	
3	RxD	
4	N/C	
5	GND	
6	N/C	
7	CTS	
8	RTS	
9	ｽｷｬﾅ電源 DC5V	



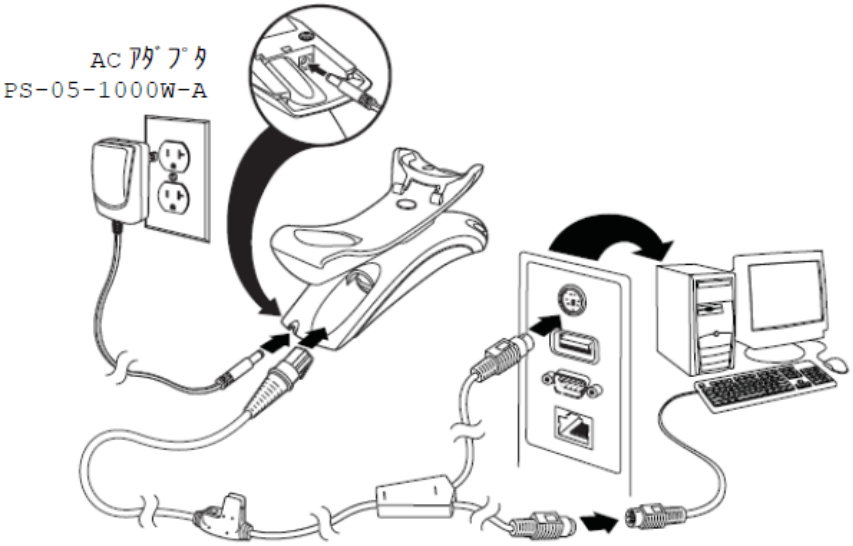
© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

2.2 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する

下図を参照して、PC を接続してください。ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化については、本書「4.2 簡単ｾｯﾄｱｯﾌﾟ」を参照ください。



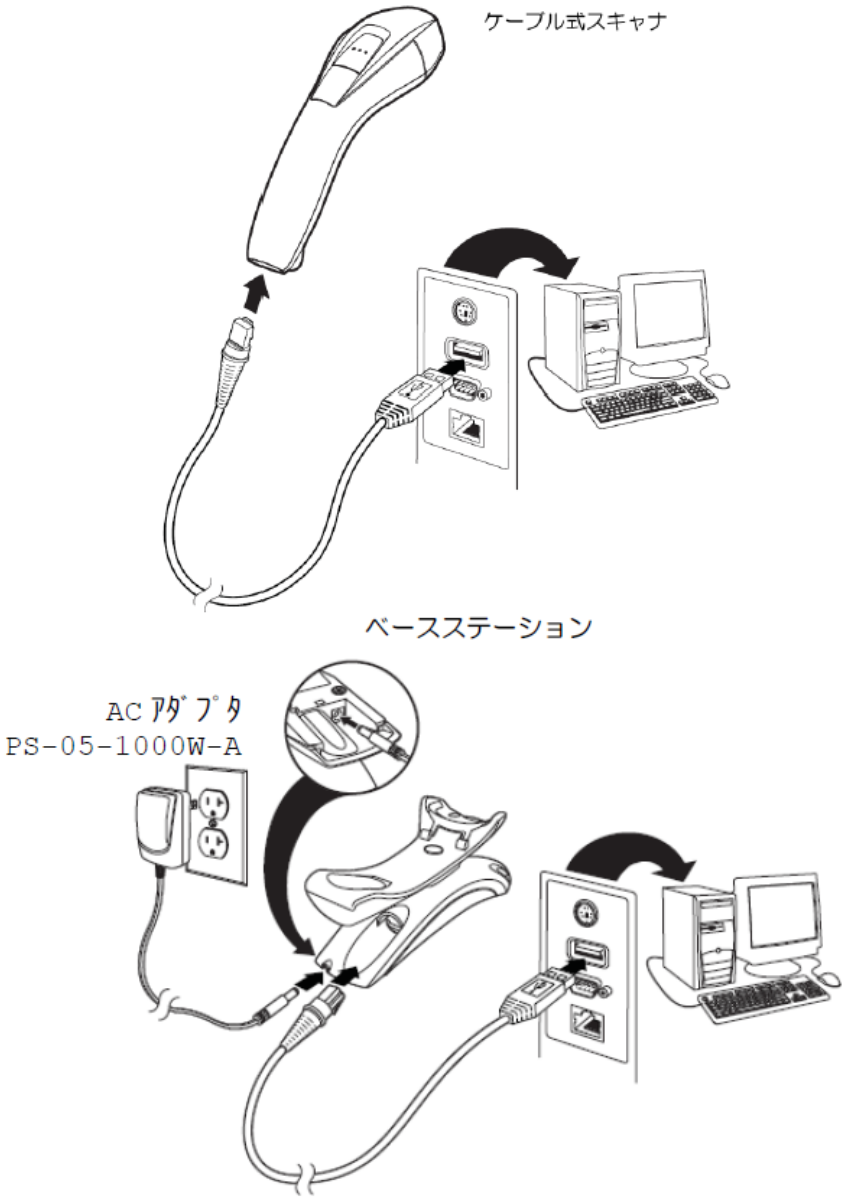
ベースステーション



© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

2.3 USB ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する

下図を参照して、PC を接続してください。ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化については、本書「4.2 簡単ｾｯﾄｱｯﾌﾟ」を参照ください。



✔USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ﾄﾞﾗｲﾊﾞ のｲﾝｽﾄｰﾙ方法は、製品に添付の簡易説明書及び別冊の「USB-COM ﾄﾞﾗｲﾊﾞ ｲﾝｽﾄｰﾙ手順」を参照ください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

2.5 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅとﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝのﾘﾝｸを確立する

ご購入されたﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅは、初期状態では、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝとのﾘﾝｸが確立していません。下記の手順に従って、ﾘﾝｸの確立を行ってください。

1. 前ﾍﾟｰｼﾞまでを参照して、PC とﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝを正しく接続します。
2. ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄします。ﾋﾟﾛﾛ-というﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴った後、ﾘﾝｸ試行が始まります。ﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯ.....ﾋﾟｺ(ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの緑色 LED も瞬時点灯)というﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴れば、ﾘﾝｸは成功です。

3. ﾘﾝｸが始まらない場合は、下記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝして、再度、ｲﾒｰｼﾞｬをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄしてみてください。

~ B T _ R P L 1 .

✔ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝとのﾘﾝｸが確立していない場合

1. ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝを押すと、ﾌﾟｯというﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴ります。
2. ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝすると、ﾌﾟｰﾌﾟｰﾌﾟｰというﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴り、同時に赤色 LED が 3 回点滅します。

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

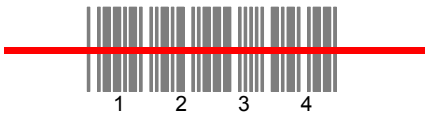
3. ｽｷｬﾅの読み取り操作

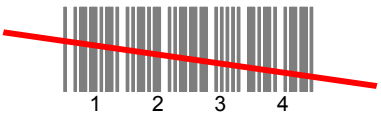
本章ではｽｷｬﾅの読み取り操作について説明します。

3.1 ｽｷｬﾅの読み取り操作

ｽｷｬﾅでﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取る場合、下図に示す様にﾚｰｻﾞﾋﾞｰﾑが目的のｺｰﾄﾞの端から端まで横切るように照射します。

レーザビームの正しい照射例





レーザビームの間違った照射例

CDRH Class 2

最大出力 1mW の 630-650nm ｸﾗｽ 2 ﾚｰｻﾞを使用しています。ﾚｰｻﾞ照射窓を覗いたり、ﾚｰｻﾞﾋﾞｰﾑを直視することは絶対にしないでください。

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Blank page

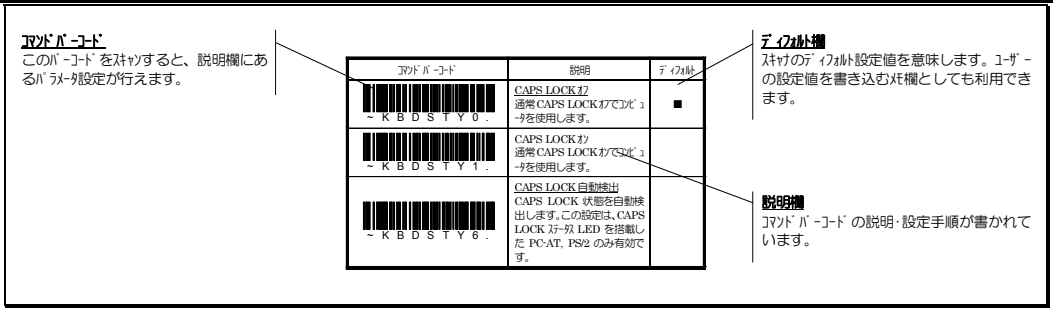
© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4. ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定

ｽｷｬﾅのﾊﾟﾗﾒｰﾀは本章に記載する専用ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞを使って設定します。

ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定を始める前に、PC とｽｷｬﾅを正しく接続し、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りが行える状態にしてください。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表の使い方



4.1 ｼｽﾃﾑｺﾏﾝﾄﾞ

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明
全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ~ D E F O V R . ↓ ~ D E F A L T .	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値を工場出荷時のﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ設定値に戻します。ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの場合は、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮとの接続を再度確立させてください。
ｶｽﾀﾑﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ設定 ~ M N U C D F .	ｶｽﾀﾑﾃﾞｨﾌｫﾙﾄを設定します。設定したい項目のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝする前に左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。
ｶｽﾀﾑﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ~ D E F A L T .	ｶｽﾀﾑﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ設定値に戻します。ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの場合は、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮとの接続を再度確立させてください。
ﾘﾋﾞｼﾞｮﾝ表示 ~ R E V I N F .	ﾘﾋﾞｼﾞｮﾝを出力します。
ﾃﾞｰﾀﾌｫｰﾏｯﾄ設定表示 ~ D F M B K 3 ? .	現在のﾃﾞｰﾀﾌｫｰﾏｯﾄ設定を出力します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

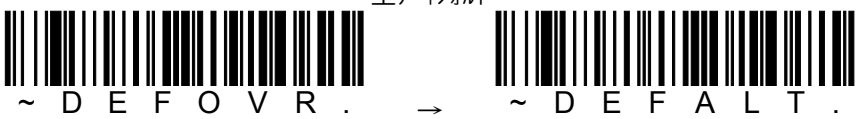
4.2 ｽｷｬﾅの簡単ｾｯﾄｱｯﾌﾟ

4.2.1 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの初期化

最初にﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅとﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝのﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値を工場出荷時の初期状態にﾘｾｯﾄして、ﾘﾝｸを確立させます。ﾘﾝｸが確立すれば、各ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化に進んでください。

1. PC とﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝを正しく接続します。
2. 下記の「全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ」ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞを左から順にｽｷｬﾝします。

全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ



3. ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄします。ﾋﾟﾛﾛ-というﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴った後、ﾘﾝｸ試行が始まります。ﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯﾌﾟｯ.....ﾋﾟｺ(ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの緑色 LED も瞬時点灯)というﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴れば、ﾘﾝｸは成功です。

4. ﾘﾝｸが始まらない場合は、下記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝして、再度、ｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄしてみてください。

ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値を工場出荷時にﾘｾｯﾄする必要が無い場合は、「全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ」ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝせず、ﾘﾝｸの確立のみを行い、各ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化に進んでください。

✔ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝとのﾘﾝｸが確立していない場合

1. ﾄﾘｶﾞｰﾎﾞﾀﾝを押すと、ﾌﾟｯというﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴ります。
2. ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝすると、ﾌﾟｰﾌﾟｰﾌﾟｰというﾋﾞｰﾌﾟ音が鳴り、同時に赤色 LED が 3 回点滅します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.2.2 RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

PC とｲﾒｰｼﾞｬ又はﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝを RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙで接続している場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

上から順番にｽｷｬﾝしてください

~ P A P 2 3 2 .	RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ
~ 2 3 2 B A D 5 .	9600/8/N/1, ﾊﾟﾘﾃｨ:ﾅｼ CR/LF
~ 2 3 2 W R D 2 .	

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

4.2.3 DOS/V ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

PC とｲﾒｰｼﾞｬ又はﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝを DOS/V ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙで接続している場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

上から順番にｽｷｬﾝしてください(ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC)

~ P A P _ A T .	PC AT ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC ﾃﾞｰﾀ+ｴﾝﾀｰｷｰ
~ K B D C T Y 2 8 .	日本語ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

上から順番にｽｷｬﾝしてください(ﾉｰﾄ PC)

~ P A P _ A T .	PC AT ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ PC ﾃﾞｰﾀ+ｴﾝﾀｰｷｰ
~ K B D C T Y 2 8 .	日本語ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ
~ K B D S T Y 5 .	外付ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

4.2.4 USB ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

PC とｲﾒｰｼﾞｬ又はﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝを USB ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙで接続している場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

(日本語ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ)

~ T E R M I D 1 3 4 .	日本語 106/109 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

(英語ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ)

~ P A P 1 2 4 .	英語 101/104 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

(MAC ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ)

~ P A P 1 2 5 .	MAC ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

(HID ﾃﾞﾊﾞｲｽ)

~ P A P 1 3 1 .	USB-HID

※ 設定完了後、ｲﾒｰｼﾞｬ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.2.5 USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

PC とｽｷｬﾅ又はﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝを USB ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙで接続している場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

(Windows XP/Server 2003 以降)

~ P A P 1 3 0 .	USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM

※ 設定完了後、ｽｷｬﾅ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ﾄﾞﾗｲﾊﾞを弊社 WEB ｻｲﾄより入手してください。

http://www.aiware-distribution.com/support/dl_driver.htm

USBバーチャルCOM(USB-COM) ドライバ

Xenon 1900/1902/2020ベース, 3800g, 3800g, 3800i, 4206, 4600g, 4600r, 4800dr, 4800i, 4800p, 5110/5180/N5600エンジン, QC890, MS4980, MS3580, MS3780, MS7580, MS7120, MS7820, MS9535, MS9540, Voyager 1200, Hyperion 1300 他 対応 4MB

USBバーチャルCOM(USB-COM)ドライバ

hsm_usbcom.zip

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.2.6 OPOS ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

ｽｷｬﾅをOPOSｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで運用する場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

~ P A P O P S .	OPOS(RS232C)

※ 設定完了後、ｽｷｬﾅ及びPCの電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

ｽｷｬﾅは初期化のように初期化されます。

ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ	RS232C　38,400bps/8/N/1
ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ	ﾌﾛｰ制御有り，ﾀｲﾑｱｳﾄ無し XON/XOFF 制御無し ACK/NAK 無し
ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ	無し
ｺｰﾄﾞ ID	有り, AIM IDﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ
ｻﾌｨｯｸｽ	有り, CR
ｷｬﾗｸﾀ間ﾃﾞｨﾚｲ	無し
読取ｺｰﾄﾞ	UPC-A ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ/ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰ有り UPC-E0 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ有り EAN/JAN-8 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ有り EAN/JAN-13 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ有り ｺｰﾄﾞ 128 ｺｰﾄﾞ 39

OPOSﾄﾞﾗｲﾊﾞを弊社WEBｻｲﾄより入手してください。

http://www.aiware-distribution.com/support/dl_driver.htm

OPOS/JAVAPOSドライバ

Xenon 1900/1902シリーズ他 対応

OPOS/JAVAPOSドライバ　44MB

hw-opos.zip

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.2.7 Honeywell Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

ｽｷｬﾅを Honeywell Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで運用する場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

~ P A P B I O .	Honeywell Bioptic

※ 設定完了後、ｽｷｬﾅ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

4.2.8 Datalogic™ Magellan© Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

ｽｷｬﾅを Datalogic™ Magellan© Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで運用する場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

~ P A P M A G .	Datalogic™ Magellan© Bioptic

※ 設定完了後、ｽｷｬﾅ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

4.2.9 NCR Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの初期化

ｽｷｬﾅを NCR Bioptic AUX ﾎﾟｰﾄﾎﾟｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで運用する場合は、この初期化ﾒﾆｭｰをご使用ください。

~ P A P N C R .	NCR Bioptic

※ 設定完了後、ｽｷｬﾅ及び PC の電源をｵﾌにし、再立ち上げを行ってください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.2.10 ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽの初期化

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽは読み取ったﾃﾞｰﾀの前に付加される固定ﾃﾞｰﾀ、ｻﾌｨｯｸｽは読み取ったﾊﾞｰｺｰﾄﾞの後ろに付加される固定ﾃﾞｰﾀを意味します。それぞれ 11 文字までの任意のｷｬﾗｸﾀを設定できます。

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ (max.11 文字)	読取ﾃﾞｰﾀ	ｻﾌｨｯｸｽ (max.11 文字)

ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄは、ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ 無し･ｻﾌｨｯｸｽ 無しです。変更が必要な場合は、下記から希望する初期化ﾒﾆｭｰを上から順番に読み取ってください。
また、任意の文字列を設定したい場合は、「4.9.6 ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽの設定」を参照ください。

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ 無し/ｻﾌｨｯｸｽ 無し

上から順番にｽｷｬﾝしてください

~ P R E C A 2 .	全ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ
~ S U F C A 2 .	全ｻﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ 無し/ｻﾌｨｯｸｽ CR(ｴﾝﾀｰｷｰ)

上から順番にｽｷｬﾝしてください

~ P R E C A 2 .	全ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ
~ V S U F C R .	全ｻﾌｨｯｸｽ CR(ｴﾝﾀｰｷｰ)

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

プリフィックス 無し/サフィックス エンターキー(テンキー)

上から順番にスキャンしてください

~ P R E C A 2 .	全プリフィックス クリア
~ S U F B K 2 .	サフィックス設定開始
~ K 9 K	全シンボル
~ K 9 K	
~ K 0 K	エンターキー(テンキー)
~ K 1 K	
~ M N U S A V .	サフィックス設定終了

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ 無し/ｻﾌｨｯｸｽ TAB ｷｰ

上から順番にｽｷｬﾝしてください

~ P R E C A 2 .	全ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ
~ S U F B K 2 .	ｻﾌｨｯｸｽ設定開始
~ K 9 K	全ｼﾝﾎﾞﾙ
~ K 9 K	
~ K 0 K	TAB ｷｰ
~ K 9 K	
~ M N U S A V .	ｻﾌｨｯｸｽ設定終了

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ 無し/ｻﾌｨｯｸｽ CR/LF

上から順番にｽｷｬﾝしてください

~ P R E C A 2 .	全ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ
~ S U F B K 2 .	ｻﾌｨｯｸｽ設定開始
~ K 9 K	全ｼﾝﾎﾞﾙ
~ K 9 K	
~ K 0 K	CR
~ K D K	
~ K 0 K	LF
~ K A K	
~ M N U S A V .	ｻﾌｨｯｸｽ設定終了

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ **STX/**ｻﾌｨｯｸｽ **ETX**

上から順番にｽｷｬﾝしてください

~ P R E B K 2 .	ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ設定開始
~ K 9 K	全ｼﾝﾎﾞﾙ
~ K 9 K	
~ K 0 K	STX
~ K 2 K	
~ M N U S A V .	ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ設定終了
~ S U F B K 2 .	ｻﾌｨｯｸｽ設定開始
~ K 9 K	全ｼﾝﾎﾞﾙ
~ K 9 K	
~ K 0 K	ETX
~ K 3 K	
~ M N U S A V .	ｻﾌｨｯｸｽ設定終了

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.3 USB-HID 復帰時間

USB 復帰時間を設定しておくことで、USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽなどで PC との接続が正常に確立できなかった場合に、自動的に USB-HID ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽに復帰させることができます。USB 復帰時間には、0~60 分を設定でき、ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ値は、5 分です。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ U S B F T O .	USB ﾌｫｰﾙﾊﾞｯｸﾓｰﾄﾞ 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から 0～60 をｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	5

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表	
0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.4 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D D F T .	ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ	

4.4.1 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｶﾝﾄﾘｰの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D C T Y 0 .	USA	■
~ K B D C T Y 2 8 .	日本	

4.4.2 CAPS LOCK の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D S T Y 0 .	CAPS LOCK ｵﾌ 通常 CAPS LOCK ｵﾌで PC を使用します。	■
~ K B D S T Y 1 .	CAPS LOCK ｵﾝ 通常 CAPS LOCK ｵﾝで PC を使用します。	
~ K B D S T Y 2 .	SHIFT LOCK ｵﾝ 通常 SHIF LOCK ｵﾝで PC を使用します。	
~ K B D S T Y 6 .	CAPS LOCK 自動検出 CAPS LOCK 状態を自動検出します。この設定は、CAPS LOCK ｽﾃｰﾀｽ LED を搭載した PC-AT, PS/2 のみ有効です。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.4.3 ALT ｼｰｹﾝｽの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D A L T 0 .	ALT ｼｰｹﾝｽ ｵﾌ	■
~ K B D A L T 6 .	ALT ｼｰｹﾝｽ ｵﾝ (ALT+3 ｷｬﾗｸﾀ)	
~ K B D A L T 7 .	ALT ｼｰｹﾝｽ ｵﾝ (ALT+4 ｷｬﾗｸﾀ)	

4.4.4 ﾌﾞﾚｰｸｺｰﾄﾞ送信の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D F 0 B 0 .	ﾌﾞﾚｰｸｺｰﾄﾞ <F0>送信 ｵﾌ	
~ K B D F 0 B 1 .	ﾌﾞﾚｰｸｺｰﾄﾞ <F0>送信 ｵﾝ	■

4.4.5 ﾃﾝｷｰﾓｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D N P S 1 .	ﾃﾝｷｰﾓｰﾄﾞ ｵﾝ 数字ﾃﾞｰﾀをﾃﾝｷｰ入力として送信します。	
~ K B D N P S 0 .	ﾃﾝｷｰﾓｰﾄﾞ ｵﾌ 数字ﾃﾞｰﾀをﾌﾙｷｰﾎﾞｰﾄﾞ入力として送信します。	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.4.6 ｽｷｬﾝｺｰﾄﾞ間ﾃﾞｨﾚｲの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D D L Y .	ｽｷｬﾝｺｰﾄﾞ間ﾃﾞｨﾚｲ設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から 0～30 をｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	0 (0.8 ﾐﾘ秒)

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.4.7 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ動作ﾓｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ K B D S T Y 5 .	外付けｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ ﾉｰﾄ PC で外付けｷｰﾎﾞｰﾄﾞを接続しない場合に設定します。設定後、必ずﾉｰﾄ PC の電源を再立ち上げしてください。	
~ K B D C N V 0 .	大文字/小文字変換送信 ｵﾌ	
~ K B D C N V 1 .	大文字変換送信 ｵﾝ	
~ K B D C N V 2 .	小文字変換送信 ｵﾝ	
~ K B D C A S 3 .	ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽ ｵﾌ(Windows) CTRL+ASCII 入力をｵﾝにします。実際送信されるｷｰｾｯﾄは、本書「A.6 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表」を参照下さい。	
~ K B D C A S 2 .	CTRL+ASCII 入力 ｵﾝ(Windows) CTRL+ASCII 入力をｵﾝにします。実際送信されるｷｰｾｯﾄは、本書「A.6 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表」を参照下さい。	
~ K B D C A S 1 .	CTRL+ASCII 入力 ｵﾝ(DOS) CTRL+ASCII 入力をｵﾝにします。実際送信されるｷｰｾｯﾄは、本書「A.6 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表」を参照下さい。	
~ K B D C A S 0 .	CTRL+ASCII 入力 ｵﾌ CTRL+ASCII 入力をｵﾌにします。	■
~ K B D T M D 1 .	ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ 送信 ｵﾝ ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ送信をｵﾝにします。実際送信されるｷｰｾｯﾄは、本書「A.6 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表」を参照下さい。	
~ K B D T M D 0 .	ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ 送信 ｵﾌ ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ送信をｵﾌにします。	

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.5 RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~232DFT.	RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ	

4.5.1 ﾎﾞｰﾚｰﾄの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~232BAD0.	300bps	
~232BAD1.	600bps	
~232BAD2.	1,200bps	
~232BAD3.	2,400bps	
~232BAD4.	4,800bps	
~232BAD5.	9.600bps	■
~232BAD6.	19,200bps	
~232BAD7.	38,400bps	
~232BAD8.	57,600bps	
~232BAD9.	115,200bps	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.5.2 ﾃﾞｰﾀﾌｫｰﾏｯﾄの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ 2 3 2 W R D 3 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 7 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 1 ﾊﾟﾘﾃｨ 偶数	
 ~ 2 3 2 W R D 0 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 7 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 1 ﾊﾟﾘﾃｨ 無し	
 ~ 2 3 2 W R D 6 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 7 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 1 ﾊﾟﾘﾃｨ 奇数	
 ~ 2 3 2 W R D 4 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 7 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 2 ﾊﾟﾘﾃｨ 偶数	
 ~ 2 3 2 W R D 1 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 7 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 2 ﾊﾟﾘﾃｨ 無し	
 ~ 2 3 2 W R D 7 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 7 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 2 ﾊﾟﾘﾃｨ 奇数	
 ~ 2 3 2 W R D 5 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 8 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 1 ﾊﾟﾘﾃｨ 偶数	
 ~ 2 3 2 W R D 2 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 8 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 1 ﾊﾟﾘﾃｨ 無し	■
 ~ 2 3 2 W R D 8 .	ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ 8 ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ 1 ﾊﾟﾘﾃｨ 奇数	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.5.3 RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ 2 3 2 C T S 1 .	RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾝ (ﾀｲﾑｱｳﾄ無し)	
~ 2 3 2 C T S 3 .	RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾝ (ﾀｲﾑｱｳﾄ有り)	
~ 2 3 2 C T S 0 .	RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾌ	■
~ 2 3 2 D E L .	RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 1~5100 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	1000 (1 秒)

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.5.4 ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ 2 3 2 A C K 1 .	ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾝ	
~ 2 3 2 A C K 0 .	ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾌ	■
~ 2 3 2 D L K .	ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 1~65535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	2000 (2 秒)
~ H S T R T N .	NAK ﾘﾄﾗｲ回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~255 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。推奨値は、5 です。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.5.4 XON/XOFF ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ 2 3 2 X O N 1 .	XON/XOFF ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾝ	
~ 2 3 2 X O N 0 .	XON/XOFF ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾌ	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.6 USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ

4.6.1 RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
	RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾝ	
	RTS/CTS ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾌ	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.6.2 ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~USBACK1.	ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾝ	
~USBACK0.	ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ ｵﾌ	■
~232DLK.	ACK/NAK ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 1~65535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	2000 (2 秒)
~HSTRTN.	NAK ﾘﾄﾗｲ回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~255 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。推奨値は、5 です。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7 Bluetooth ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ

4.7.1 ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ接続の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅﾘｾｯﾄ ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾘｾｯﾄします。	
	ﾘﾝｸ解除 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅとﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝのﾘﾝｸを解除します。	
	充電専用ﾓｰﾄﾞ ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝの無線をｵﾌにします。	
	充電&無線ﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝの無線をｵﾝにします。	
	ﾛｯｸﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ(ｼﾝｸﾞﾙｽｷｬﾅ) ﾛｯｸﾘﾝｸﾓｰﾄﾞに設定します。1つのﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝに1台のﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅを接続できます。但し、ｵｰﾌﾟﾝﾘﾝｸﾓｰﾄﾞと異なり、新しいﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄしても、ﾘﾝｸが新たに確立されることはありません。	■
	ｵｰﾌﾟﾝﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ(ｼﾝｸﾞﾙｽｷｬﾅ) ｵｰﾌﾟﾝﾘﾝｸﾓｰﾄﾞに設定します。1つのﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝに1台のﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅを接続できます。ﾛｯｸﾘﾝｸﾓｰﾄﾞと異なり、新しいｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄすると、そのｽｷｬﾅとﾘﾝｸが新たに確立されます。	
	強制再ﾘﾝｸ(ﾛｯｸﾘﾝｸﾓｰﾄﾞ) ﾛｯｸﾘﾝｸﾓｰﾄﾞで、強制的に新しいﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅとﾘﾝｸを確立します。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.2 自動再ﾘﾝｸの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B T _ A C M 1 .	自動再ﾘﾝｸ ｵﾝ	■
~ B T _ A C M 0 .	自動再ﾘﾝｸ ｵﾌ	
~ B T _ M L A .	最大ﾘﾝｸ試行回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~100 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ B T _ R L T .	再ﾘﾝｸﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 1~100 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。 設定単位は、秒です。	3

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

✔最大ﾘﾝｸ試行回数内に再ﾘﾝｸが確立できなかった場合、ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅは再ﾘﾝｸ試行を中止します。再度、再ﾘﾝｸを試行したい場合は、ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅのﾄﾘｶﾞを引くか、ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽﾕﾆｯﾄにｾｯﾄします。これにより、最大ﾘﾝｸ試行回数ｶｳﾝﾀが 0 にﾘｾｯﾄされます。

✔最大ﾘﾝｸ試行回数を 0 に設定した場合は、ﾊﾟﾜｰﾀｲﾑｱｳﾄ(「4.8.2 ﾊﾟﾜｰﾀｲﾑｱｳﾄの設定」を参照)で設定された時間が適用されます。

✔再ﾘﾝｸﾀｲﾑｱｳﾄは、再ﾘﾝｸを試行する間隔を意味します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.3 通信圏外ｱﾗｰﾑの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B T _ O R D .	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ通信圏外ｱﾗｰﾑ時間 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい設定したい値を 0~3,000 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、秒です。	0 (無し)
~ B T _ O R W .	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ通信圏外ｱﾗｰﾑﾀｲﾌﾟ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい設定したい値を 0~7 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.4 通信圏外ﾒﾓﾘ機能/ﾊﾞｯﾁﾓｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~BATENA1.	通信圏外ﾒﾓﾘ機能 ｵﾝ ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅが通信圏外で読み取ったﾃﾞｰﾀをﾌﾗｯｼｭﾒﾓﾘにﾒﾓﾘします。ﾒﾓﾘされた読取ﾃﾞｰﾀは、ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅが通信圏内に戻った時点で、自動送信されます。	
~BATENA0.	通信圏外ﾒﾓﾘ機能 ｵﾌ ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅが通信圏外で読み取ったﾃﾞｰﾀは保存されません。	■
~BATENA2.	ﾊﾞｯﾁﾓｰﾄﾞ ｵﾝ ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅは通信圏内･圏外に関係なく、読み取ったﾃﾞｰﾀをﾌﾗｯｼｭﾒﾓﾘにﾒﾓﾘします。ﾒﾓﾘされた読取ﾃﾞｰﾀは、ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝにｾｯﾄするか、「ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信」ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞがｽｷｬﾝすると、送信されます。	
~BATDLY0.	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信ﾃﾞｨﾚｲ 0 (無し)	■
~BATDLY250.	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信ﾃﾞｨﾚｲ 250 ﾐﾘ秒	
~BATDLY500.	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信ﾃﾞｨﾚｲ 500 ﾐﾘ秒	
~BATDLY1000.	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信ﾃﾞｨﾚｲ 1,000 ﾐﾘ秒	

✔ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信ﾃﾞｨﾚｲは、ﾒﾓﾘされた読取ﾃﾞｰﾀを送信する際に、各読取ﾃﾞｰﾀ間に挿入されるﾃﾞｨﾚｲです。
✔ﾒﾓﾘが一杯になると、ｴﾗｰﾋﾞｰﾌﾟを鳴動し、これ以上ﾒﾓﾘできないことをｵﾍﾟﾚｰﾀに知らせます。ﾒﾓﾘ内の読取ﾃﾞｰﾀの送信を行ってください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.4.1 ﾊﾞｯﾁﾓｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B A T Q T Y 1 .	数量ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ 数量ﾓｰﾄﾞをｵﾝにします。 例えば、XYZ というｺｰﾄﾞを 3 回ｽｷｬﾝすると、XYZ, 0003 というﾃﾞｰﾀがﾒﾓﾘされます。また、ｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝした後、次頁の数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞで直接数量ﾃﾞｰﾀを入力･編集することができます。	
~ B A T Q T Y 0 .	数量ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ 数量ﾓｰﾄﾞをｵﾌにします。 例えば、XYZ というｺｰﾄﾞを 3 回ｽｷｬﾝすると、XYZ というﾃﾞｰﾀが 3 件ﾒﾓﾘされます。	■
~ B A T L I F 0 .	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信 FIFO	■
~ B A T L I F 1 .	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信 LIFO	
~ B A T U N D .	最終ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ削除	
~ B A T C L R .	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ全削除	
~ B A T _ T X .	ﾒﾓﾘﾃﾞｰﾀ送信	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	
~ B A T N U M 0 . 0	~ B A T N U M 1 . 1
~ B A T N U M 2 . 2	~ B A T N U M 3 . 3
~ B A T N U M 4 . 4	~ B A T N U M 5 . 5
~ B A T N U M 6 . 6	~ B A T N U M 7 . 7
~ B A T N U M 8 . 8	~ B A T N U M 9 . 9

数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの使い方

目的のｺｰﾄﾞを読み取った後、1~9999(ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ値 1)の範囲で数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。

例 1) 数量ﾃﾞｰﾀを 5 としたい場合

1. 目的のｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ
2. 数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ「5」をｽｷｬﾝ

例 2) 数量ﾃﾞｰﾀを 1500 としたい場合

3. 目的のｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ
4. 数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞを「1」→「5」→「0」→「0」の順でｽｷｬﾝ

例 3) 数量ﾃﾞｰﾀを 103 を 10 に変更したい場合

1. 数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ「0」をｽｷｬﾝ (数量ﾃﾞｰﾀが 0103 → 1030 となる)
2. 数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ「0」をｽｷｬﾝ (数量ﾃﾞｰﾀが 1030 → 0300 となる)
3. 数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ「1」をｽｷｬﾝ (数量ﾃﾞｰﾀが 0300 → 3001 となる)
4. 数量ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ「0」をｽｷｬﾝ (数量ﾃﾞｰﾀが 3001 → 0010 となる)

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.5 ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００１．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0001」	
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００２．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0002」	
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００３．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0003」	
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００４．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0004」	
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００５．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0005」	
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００６．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0006」	
~ＢＴ＿ＮＡＭ０００７．	ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名「0007」	
~ＲＥＳＥＴ＿．	ﾘｾｯﾄ ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾘｾｯﾄし、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝと再ﾘﾝｸします。	

✔ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名は、ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞ(5. ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞ参照)のﾊﾟｹｯﾄ内で使用します。
✔ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名を設定した場合は、必ずﾘｾｯﾄを行って下さい。
✔ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝに複数の同一ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名がﾘﾝｸしている場合は、最初にﾘﾝｸ確立したﾜｲﾚｽｽｷｬﾅがｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞを受信します。
✔任意のﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名を設定する場合は、次頁をご利用下さい。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B T _ N A M .	ｽｷｬﾅ名 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい 10 桁迄のｽｷｬﾅ名をｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。例えば、ｽｷｬﾅ名を ABCD とする場合、ABCD「確定」の順でｽｷｬﾝします。	
~ R E S E T _ .	ﾘｾｯﾄ ｽｷｬﾅをﾘｾｯﾄし、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝと再ﾘﾝｸします。	

英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1	2	3
4	5	6	7
8	9	A	B
C	D	E	F
G	H	I	J
K	L	M	N
O	P	Q	R
S	T	U	V
W	X	Y	Z

確定	破棄

✔ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名は、ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞ(5. ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞ参照)のﾊﾟｹｯﾄ内で使用します。
✔ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名を設定した場合は、必ずﾘｾｯﾄを行って下さい。
✔ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝに複数の同一ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅ名がﾘﾝｸしている場合は、最初にﾘﾝｸ確立したﾜｲﾚｽｽｷｬﾅがｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞを受信します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.6 ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号の設定

ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅにﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号を設定することで、ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ毎に異なるﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値を持たせることができます。また、ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号指定して、ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞ(「4.7.10 ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞの設定」を参照)を送信し、各ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅのﾋﾞｰﾌﾟやLED を制御することが可能になります。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ G R P S E L 0 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「0」	■
~ G R P S E L 1 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「1」	
~ G R P S E L 2 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「2」	
~ G R P S E L 3 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「3」	
~ G R P S E L 4 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「4」	
~ G R P S E L 5 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「5」	
~ G R P S E L 6 .	ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号「6」	

✔ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟは、ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝと接続する場合に有効です。他の Bluetooth ﾃﾞﾊﾞｲｽでは使用できません。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.7 SPP 接続の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B T _ D N G 9 .	ﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝ接続	■
~ B T _ D N G 8 .	Bluetooth ﾃﾞﾊﾞｲｽ SPP 接続	
~ B T _ P I N .	PIN ｺｰﾄﾞ 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい 16 桁迄の PIN ｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。 例えば、PIN ｺｰﾄﾞを 123456 とする場合、123456「確定」の順でｽｷｬﾝします。	1234
~ B T _ R M V .	SPP 接続解除 SPP 接続を解除します。	

英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

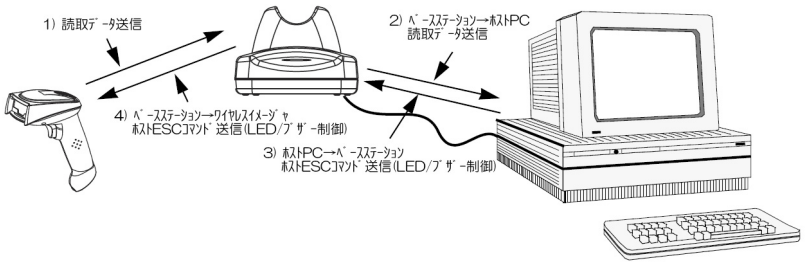
0	1	2	3
4	5	6	7
8	9	A	B
C	D	E	F
G	H	I	J
K	L	M	N
O	P	Q	R
S	T	U	V
W	X	Y	Z
確定		破棄	

✔複数のｽｷｬﾅを１つの仮想 COM ﾎﾟｰﾄに接続することはできません。
✔通信圏外から通信圏内に戻った場合でも、自動的に再接続はできません。

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.7.8 ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞの設定

ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞをｵﾝにすることで、PC からﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅの LED やﾌﾞｻﾞｰを制御することが可能になります。例えば、PC 側で読取ﾃﾞｰﾀをﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽと照合検査し、合致しない場合、ｵﾍﾟﾚｰﾀに対して、ｴﾗｰ状態を知らせることができます。また、1 つのﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝに対して、複数のﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅをﾘﾝｸさせている場合でも、各ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅにﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号を割り当てることで、個別にﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞを送信することができます。



ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞ ﾊﾟｹｯﾄﾌｫｰﾏｯﾄ		
ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号(1ﾊﾞｲﾄ)	ESC ｺﾏﾝﾄﾞ(可変長)	ﾀｰﾐﾈｰﾀ(1ﾊﾞｲﾄ)
0(0x30) ~ 6(0x36)	<ESC> a	, (0x2C)
例) ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ番号 0 のﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅに対して、<ESC>5<ESC>6 ｺﾏﾝﾄﾞを送信 送信ﾊﾟｹｯﾄ：0<ESC>5<ESC>6, <ESC>=0x1B		

ｺﾏﾝﾄﾞﾘｽﾄ	
<ESC>a	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ変更成功時と同じ動作, ﾋﾞｰﾌﾟ(ﾋﾟﾛ) + 緑色 LED1 回点滅
<ESC>b	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ変更失敗時と同じ動作, ﾋﾞｰﾌﾟ(ﾌﾟｰﾌﾟｰﾌﾟｰ) + 赤色 LED 3 回点滅
<ESC>1	緑色 LED 135 ﾐﾘ秒間点灯(連続点灯時は、70 ﾐﾘ秒以上の間隔要)
<ESC>2	緑色 LED 2 秒間点灯(連続点灯時は、500 ﾐﾘ秒以上の間隔要)
<ESC>3	緑色 LED 5 秒間点灯(連続点灯時は、500 ﾐﾘ秒以上の間隔要)
<ESC>4	低音ﾋﾞｰﾌﾟを 1 回鳴動
<ESC>5	中音ﾋﾞｰﾌﾟを 1 回鳴動
<ESC>6	高音音ﾋﾞｰﾌﾟを 1 回鳴動
<ESC>7	読取/通信 OK, ﾋﾞｰﾌﾟ(ﾋﾟｯ) + 緑色 LED1 回点滅
<ESC>8	読取/通信 NG(<ESC>b 同等),, ﾋﾞｰﾌﾟ(ﾌﾟｰﾌﾟｰﾌﾟｰ) + 赤色 LED 3 回点滅

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ H S T A C K 1 .	ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞ ACK ｵﾝ ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅは読取ﾃﾞｰﾀ送信後、ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞ受信待ちになります。ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞを受信すれば、その動作を行った後、次のｺｰﾄﾞ読み取りに移ります。10 秒以内に受信できなければ、ﾀｲﾑｱｳﾄとなり、ｴﾗｰﾋﾞｰﾌﾟを鳴動します。	
~ H S T A C K 0 .	ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞ ACK ｵﾌ	■

✔ﾎｽﾄ ESC ｺﾏﾝﾄﾞは、RS232C/USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで使用できます。
✔RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽの場合は、ﾎﾞｰﾚｰﾄを 9,600bps 以下に設定してください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8 ｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀ

4.8.1 ﾊﾟﾜｰｱｯﾌﾟﾌﾞｻﾞｰの設定

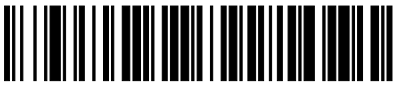
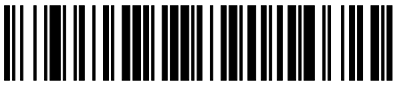
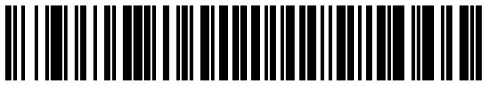
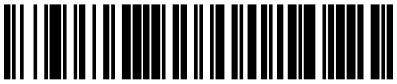
ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ B E P P W R 1 .	ﾊﾟﾜｰｱｯﾌﾟﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝ	■
 ~ B E P P W R 0 .	ﾊﾟﾜｰｱｯﾌﾟﾌﾞｻﾞｰ ｵﾌ	

4.8.2 BEL 受信ﾌﾞｻﾞｰの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ B E L B E P 1 .	BEL 受信ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝ	
 ~ B E L B E P 0 .	BEL 受信ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾌ	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.3 ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞﾌﾞｻﾞｰの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B E P B E P 1 .	ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝ	■
~ B E P B E P 0 .	ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞﾌﾞｻﾞｰ ｵﾌ	
 ~ B E P L V L 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ音量 無し	
 ~ B E P L V L 1 .	ﾌﾞｻﾞｰ音量 小	
~ B E P L V L 2 .	ﾌﾞｻﾞｰ音量 中	
~ B E P L V L 3 .	ﾌﾞｻﾞｰ音量 大	■
~ B E P F Q 1 1 6 0 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ周波数 1,600Hz	
~ B E P F Q 1 4 2 0 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ周波数 4,200Hz	
 ~ B E P F Q 1 2 3 5 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ周波数 2,350Hz	■
~ B E P B I P 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ長 ﾉｰﾏﾙ	■
~ B E P B I P 1 .	ﾌﾞｻﾞｰ長 ｼｮｰﾄ	
 ~ B E P W H N 1 .	ﾃﾞｰﾀ送信前に鳴動	■
~ B E P W H N 2 .	ﾃﾞｰﾀ送信後に鳴動	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ B E P R P T .	ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞﾌﾞｻﾞｰ/LED 回数設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい回数を 1~9 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	1

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.4 ｴﾗｰﾌﾞｻﾞｰの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ B E P F Q 2 1 0 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ周波数 100Hz	■
 ~ B E P F Q 2 2 0 0 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ周波数 2,000Hz	
 ~ B E P F Q 2 4 2 0 0 .	ﾌﾞｻﾞｰ周波数 4,200Hz	
 ~ B E P E R R .	ｴﾗｰﾌﾞｻﾞｰ/LED 回数設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい回数を 1~9 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	1

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.5 LED ｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀの設定

4.8.5.1 LED ｽﾃｰﾀｽの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ L E D F N 1 0 .	赤色 LED ｵﾌ	
~ L E D F N 1 1 .	赤色 LED ｵﾝ(ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞ)	
~ L E D F N 1 2 .	赤色 LED ｵﾝ(ﾚｰｻﾞ照射)	■
~ L E D F N 1 4 .	赤色 LED ｵﾝ(CodeGate 無効時)	
~ L E D F N 1 8 .	赤色 LED ｵﾝ(ｽﾀﾝﾄﾞｾｯﾄ時)	
~ L E D F N 1 1 2 8 .	赤色 LED ｵﾝ(CTS ｱｸﾃｨﾌﾞ)	
~ L E D F N 2 0 .	緑色 LED ｵﾌ	
~ L E D F N 2 1 .	緑色 LED ｵﾝ(ｸﾞｯﾄﾞﾘｰﾄﾞ)	■
~ L E D F N 2 2 .	緑色 LED ｵﾝ(ﾚｰｻﾞ照射)	
~ L E D F N 2 4 .	緑色 LED ｵﾝ(CodeGate 無効時)	
~ L E D F N 2 8 .	緑色 LED ｵﾝ(ｽﾀﾝﾄﾞｾｯﾄ時)	
~ L E D F N 2 1 2 8 .	緑色 LED ｵﾝ(CTS ｱｸﾃｨﾌﾞ)	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.5.2 LED 輝度の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
	赤色 LED ｵﾌ	
	赤色 LED 低輝度	
	赤色 LED 中輝度	
	赤色 LED 高輝度	■
	緑色 LED ｵﾌ	
	緑色 LED 低輝度	
	緑色 LED 中輝度	
	緑色 LED 高輝度	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8 ｽｷｬﾅｵﾌﾟｼｮﾝ

4.8.1 ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞの設定

ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄでは、ｽｷｬﾅは、ｽﾀﾝﾄﾞにｾｯﾄすると、自動的にﾊﾞｰｺｰﾄﾞを検知して読み取りを行います。ｽﾀﾝﾄﾞから取り外すと、ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝを押して読み取るﾓｰﾄﾞに移行します。下記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞでｽｷｬﾅの動作を変更することができます。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ P A P P M 1 .	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ (Out-of-Stand) ｽﾀﾝﾄﾞから取り外した状態でも自動的にﾊﾞｰｺｰﾄﾞを検知して読み取りを行い、ﾃﾞｰﾀをﾎｽﾄへ送信します。読み取り終了後、ﾚｰｻﾞをｵﾌにします。	
~ P A P P M 2 .	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ (CodeGate Out-of-Stand) ｽﾀﾝﾄﾞから取り外した状態でも自動的にﾊﾞｰｺｰﾄﾞを検知してﾃﾞｺｰﾄﾞを行いますが、ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝが押されるまでﾃﾞｰﾀをﾎｽﾄへ送信しません。ﾃﾞｰﾀ送信が行われるまで、ﾚｰｻﾞは照射され続けます。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.2 ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ A I S M E N 0 .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (In-Stand)	■
 ~ A I S M E N 1 .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (In-Stand)	
 ~ A O S O E N 0 .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (Out-of-Stand)	
 ~ A O S M E N 0 .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (Out-of-Stand)	■
 ~ A I S M G D 0 .	ｴﾝﾄﾞﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (In-Stand)	
 ~ A I S M G D 1 .	ｴﾝﾄﾞﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (In-Stand)	■
 ~ A O S M G D 0 .	ｴﾝﾄﾞﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (Out-of-Stand)	
 ~ A O S M G D 1 .	ｴﾝﾄﾞﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (Out-of-Stand)	■

ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ

ｵﾝに設定すると、ﾄﾘｶﾞｰ ﾎﾞﾀﾝを押している間、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りを行います。ﾃﾞｰﾀを読み取るか、ﾄﾘｶﾞｰ ﾎﾞﾀﾝを離すと、読み取りを終了します。ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾚｰｻﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄを設定した場合は、その時間が経過すると読み取りを終了します。

ｴﾝﾄﾞﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ

ｵﾝに設定すると、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りに成功すると、ﾚｰｻﾞをｵﾌにします。ｵﾌに設定すると、ﾚｰｻﾞはｵﾝ状態を保ちますが、次の読み取りを行う場合は、ﾄﾘｶﾞｰ ﾎﾞﾀﾝを押す必要があります。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ A I S M P T .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾚｰｻﾞﾀｲﾑｱｳﾄ (ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝﾎｰﾙﾄﾞ&In-Stand) 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	5000
 ~ A O S M P T .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾚｰｻﾞﾀｲﾑｱｳﾄ (ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝﾎｰﾙﾄﾞ&Out-of-Stand) 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	30000
 ~ A I S M R T .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾚｰｻﾞﾀｲﾑｱｳﾄ (ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝﾘﾘｰｽ&In-Stand) 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	0
 ~ A O S M R T .	ﾏﾆｭｱﾙｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾚｰｻﾞﾀｲﾑｱｳﾄ (ﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝﾘﾘｰｽ&Out-of-Stand) 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.3 CodeGate® ﾓｰﾄﾞの設定

CodeGate ﾓｰﾄﾞをｵﾝに設定した場合、ｽｷｬﾅはﾄﾘｶﾞﾎﾞﾀﾝが押される迄、読み取りﾃﾞｰﾀをﾎｽﾄへ送信しません。ｵﾌにした場合は、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取ると直ちにﾃﾞｰﾀをﾎｽﾄへ送信します。

CoGate ﾓｰﾄﾞは、横並びに近接したﾊﾞｰｺｰﾄﾞの中から目的のﾊﾞｰｺｰﾄﾞを確実に読み取りたい場合に有効なﾓｰﾄﾞです。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ A I S C G D 0 .	CodeGate ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ(In-Stand)	■
~ A I S C G D 1 .	CodeGate ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ(In-Stand)	
~ A O S C G D 0 .	CodeGate ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ(Out-of-Stand)	
~ A O S C G D 1 .	CodeGate ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ(Out-of -Stand)	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.4 ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞの設定

ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞをｵﾝに設定すると、ｽｷｬﾅは内蔵 LED でｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄを自動的に検出し、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りを行います。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ A I S O E N 0 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ(In-Stand)	
~ A I S O E N 1 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ(In-Stand)	■
~ A O S O E N 0 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (Out-of-Stand)	■
~ A O S O E N 1 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (Out-of -Stand)	
~ A I S M G D 0 .	ｴﾝﾄﾞｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (In-Stand)	
~ A I S M G D 1 .	ｴﾝﾄﾞｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (In-Stand)	■
~ A O S M G D 0 .	ｴﾝﾄﾞｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾌ (Out-of-Stand)	
~ A O S M G D 1 .	ｴﾝﾄﾞｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ ｵﾝ (Out-of-Stand)	■

ｴﾝﾄﾞｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾓｰﾄﾞ

ｵﾝに設定すると、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りに成功すると、ﾚｰｻﾞをｵﾌにします。ｵﾌに設定すると、ﾚｰｻﾞはｵﾝ状態を保ちます。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ A I S O D T .	<u>ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾚｰｻﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ (In-Stand)</u> 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ をｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ をｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	5000
~ A O S O D T .	<u>ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出ﾚｰｻﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ (Out-of-Stand)</u> 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ をｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ をｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	5000
~ A I S R N G 2 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出距離 短い (In-Stand)	■
~ A I S R N G 1 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出距離 長い (In-Stand)	
~ A O S R N G 2 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出距離 短い (Out-of-Stand)	
~ A O S R N G 1 .	ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ検出距離 長い (Out-of-Stand)	■

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.5 ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞの設定

ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞをｵﾝに設定すると、ｽｷｬﾅはﾎｽﾄからの指定ｷｬﾗｸﾀ受信で、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りを行います。ｷｬﾗｸﾀﾃﾞｨｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞをｵﾝにすれば、指定ｷｬﾗｸﾀ受信で、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りを終了することができます。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ H S T C E N 0 .	ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ	■
~ H S T C E N 1 .	ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ	
~ H S T C G D 0 .	ｴﾝﾄﾞ ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ	
~ H S T C G D 1 .	ｴﾝﾄﾞ ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ	■
~ H S T D E N 0 .	ｷｬﾗｸﾀﾃﾞｨｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾌ	■
~ H S T D E N 1 .	ｷｬﾗｸﾀﾃﾞｨｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ ｵﾝ	
~ H S T A C H .	ｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝｷｬﾗｸﾀ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて 次頁の「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したいｷｬﾗｸﾀ値を 16 進数でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	
~ H S T D C H .	ﾃﾞｨｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝｷｬﾗｸﾀ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて 次頁の「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したいｷｬﾗｸﾀ値を 16 進数でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	
~ H S T C D T .	ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾚｰｻﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	5000

ｴﾝﾄﾞ ｷｬﾗｸﾀｱｸﾃｨﾍﾞｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ

ｵﾝに設定すると、ﾊﾞｰｺｰﾄﾞの読み取りに成功すると、ﾚｰｻﾞをｵﾌにします。ｵﾌに設定すると、ﾚｰｻﾞはｵﾝ状態を保ちます。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

数値･英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表	
 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 A	 B
 C	 D
 E	 F
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.8.5 同一ｺｰﾄﾞ読取ﾃﾞｨﾚｲの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ D L Y R R D 5 0 0 .	同一ｺｰﾄﾞ読取ﾃﾞｨﾚｲ 500 ﾐﾘ秒 同一ｺｰﾄﾞを読み取る迄の間隔を500 ﾐﾘ秒に設定します。	
~ D L Y R R D 7 5 0 .	同一ｺｰﾄﾞ読取ﾃﾞｨﾚｲ 750 ﾐﾘ秒 同一ｺｰﾄﾞを読み取る迄の間隔を750 ﾐﾘ秒に設定します。	■
~ D L Y R R D 1 0 0 0 .	同一ｺｰﾄﾞ読取ﾃﾞｨﾚｲ 1,000 ﾐﾘ秒 同一ｺｰﾄﾞを読み取る迄の間隔を1,000 ﾐﾘ秒に設定します。	
~ D L Y R R D 2 0 0 0 .	同一ｺｰﾄﾞ読取ﾃﾞｨﾚｲ 2,000 ﾐﾘ秒 同一ｺｰﾄﾞを読み取る迄の間隔を2,000 ﾐﾘ秒に設定します。	
~ D L Y R R D .	同一ｺｰﾄﾞ読取ﾃﾞｨﾚｲ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~30,000 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	750

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.9 ﾃﾞｰﾀ送信

4.9.7 ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽの設定

ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽを設定することにより、複数の読取ﾃﾞｰﾀを設定された規則に従って、常に同じﾌｫｰﾏｯﾄ(順序)でﾎｽﾄへ送信することが可能になります。

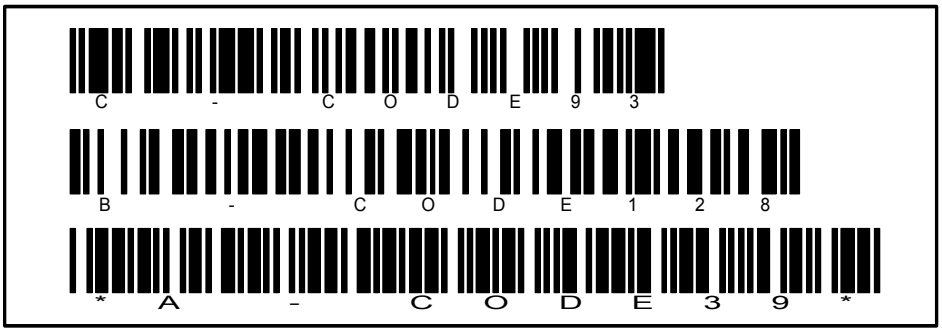
ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ S E Q B L K .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ 下記に設定手順を示します。 1. 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ 2. 対象となるｼﾝﾎﾞﾙのｺｰﾄﾞ ID (本書「A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表」参照)を「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝ 3. 条件を適用したいｼﾝﾎﾞﾙの桁数を 0000~9999 の範囲で「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝ (50 桁=0050, 可変長=9999) 4. 条件を適用したいｼﾝﾎﾞﾙの先頭ｷｬﾗｸﾀを「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝ (A=41hex, 任意=99) 5. ｼｰｹﾝｽの区切りを意味する FF を「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝ 6. 次のｼｰｹﾝｽを設定する場合は、2~6 を繰り返します。 ｼｰｹﾝｽ設定確定する場合は、最後に「確定」をｽｷｬﾝします。	
~ S E Q D F T .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽの設定をﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ S E Q _ E N 2 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ ｴｸｽｸﾙｰｼﾌﾞ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽを必ず適用して、ﾃﾞｰﾀを送信します。設定規則に当てはまらないﾃﾞｰﾀは破棄します。	
~ S E Q _ E N 1 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ ｵﾝ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽを適用しますが、設定規則に当てはまらないﾃﾞｰﾀを読み取った場合は、そのままﾃﾞｰﾀを送信します。	
~ S E Q _ E N 0 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ ｵﾌ 読取ﾃﾞｰﾀをそのまま送信します。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

例えば、下記に示す多段ﾗﾍﾞﾙを[ｺｰﾄﾞ 39][ｺｰﾄﾞ 128][ｺｰﾄﾞ 93]の順で必ず送信したい場合、次の手順でﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽを設定します。

「ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ設定開始」→ 62 9999 41 FF ① → 6A 9999 42 FF ② → 69 9999 43 FF ③ →「確定」

① ｺｰﾄﾞ ID = 62(ｺｰﾄﾞ 39), 桁数 9999(可変長), 先頭ｷｬﾗｸﾀ 41(A), ｼｰｹﾝｽ区切り FF
② ｺｰﾄﾞ ID = 6A(ｺｰﾄﾞ 128), 桁数 9999(可変長), 先頭ｷｬﾗｸﾀ 42(B), ｼｰｹﾝｽ区切り FF
③ ｺｰﾄﾞ ID = 69(ｺｰﾄﾞ 93), 桁数 9999(可変長), 先頭ｷｬﾗｸﾀ 43(C), ｼｰｹﾝｽ区切り FF
④ 確定
⑤ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ ｴｸｽｸﾙｰｼﾌﾞ



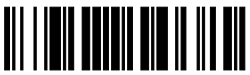
数値･英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
A	B
C	D
E	F
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ S E Q B E P 0 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽﾋﾞｰﾌﾟ ｵﾌ	
 ~ S E Q B E P 1 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽﾋﾞｰﾌﾟ ｵﾝ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽに合うﾃﾞｰﾀを読み取るとﾋﾞｰﾌﾟを鳴動します。	■
 ~ S E Q T T S 0 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ 分割送信 ｵﾌ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽﾀｲﾑｱｳﾄが発生した場合、それまでに読み取ったﾃﾞｰﾀを破棄します。	
 ~ S E Q T T S 1 .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽ 分割送信 ｵﾝ ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽﾀｲﾑｱｳﾄが発生した場合、それまでに読み取ったをﾃﾞｰﾀを破棄します。	
 ~ S E Q D L Y .	ﾃﾞｰﾀ送信ｼｰｹﾝｽﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	5000

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.9.2 ﾉｰﾘｰﾄﾞ送信の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ S H W N R D 1 .	ﾉｰﾘｰﾄﾞ送信 ｵﾝ ﾉｰﾘｰﾄﾞ「NR」を送信します。	
 ~ S H W N R D 0 .	ﾉｰﾘｰﾄﾞ送信 ｵﾌ ﾉｰﾘｰﾄﾞ「NR」を送信しません。	■

4.9.3 ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ送信の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ R M V F N C 0 .	ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ送信 ｵﾝ	■
 ~ R M V F N C 1 .	ﾌｧﾝｸｼｮﾝｺｰﾄﾞ送信 ｵﾌ	

4.9.4 ﾁｪｯｸｷｬﾗｸﾀ送信の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ H S T X R C 0 .	ﾁｪｯｸｷｬﾗｸﾀ 無し	■
 ~ H S T X R C 1 .	ﾁｪｯｸｷｬﾗｸﾀ LRC (第 1 ｷｬﾗｸﾀから計算)	
 ~ H S T X R C 2 .	ﾁｪｯｸｷｬﾗｸﾀ LRC (第 2 ｷｬﾗｸﾀから計算)	
 ~ H S T X R C 3 .	ﾁｪｯｸｷｬﾗｸﾀ CRC	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.9.5 ｷｬﾗｸﾀ間ﾃﾞｨﾚｲの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ D L Y C H R .	ｷｬﾗｸﾀ間ﾃﾞｨﾚｲ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~99 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、5 ﾐﾘ秒です。例えば、20 ﾐﾘ秒に設定したい場合は、4 をｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

✔ USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽには適用されません。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.9.6 指定ｷｬﾗｸﾀﾃﾞｨﾚｲの設定

指定ｷｬﾗｸﾀの直後に挿入されるﾃﾞｨﾚｲです。

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ D L Y C R X .	指定ｷｬﾗｸﾀﾃﾞｨﾚｲ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~99 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、5 ﾐﾘ秒です。例えば、20 ﾐﾘ秒に設定したい場合は、4 をｽｷｬﾝします。	0
~ D L Y _ X X .	指定ｷｬﾗｸﾀ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したいｷｬﾗｸﾀをｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。例えば、A(41hex)を設定する場合は、41「確定」の順でｽｷｬﾝします。この指定ｷｬﾗｸﾀ送信後に、設定されたﾃﾞｨﾚｲが実行されます。	

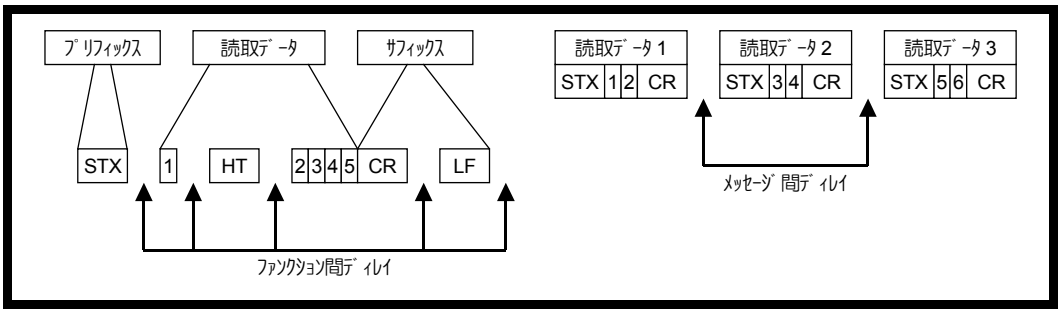
数値･英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
A	B
C	D
E	F
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.9.7 ﾌｧﾝｸｼｮﾝ間ﾃﾞｨﾚｲ・ﾒｯｾｰｼﾞ 間ﾃﾞｨﾚｲの設定

下図に示すように、ﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｬﾗｸﾀ(00~1Fhex)が送信された後に実行されるﾃﾞｨﾚｲがﾌｧﾝｸｼｮﾝ間ﾃﾞｨﾚｲ、読取ﾃﾞｰﾀ間に実行されるﾃﾞｨﾚｲがﾒｯｾｰｼﾞ 間ﾃﾞｨﾚｲです。



ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ D L Y F N C .	ﾌｧﾝｸｼｮﾝ間ﾃﾞｨﾚｲ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~99 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、5 ﾐﾘ秒です。例えば、20 ﾐﾘ秒に設定したい場合は、4 をｽｷｬﾝします。	0
~ D L Y M S G .	ﾒｯｾｰｼﾞ 間ﾃﾞｨﾚｲ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~99 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、5 ﾐﾘ秒です。例えば、20 ﾐﾘ秒に設定したい場合は、4 をｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.9.8 ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽの設定

下記に示すように、読取ﾃﾞｰﾀの前後にそれぞれ 1~11 文字までの任意のﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ及びｻﾌｨｯｸｽを付加して送信することができます。

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ	読取ﾃﾞｰﾀ	ｻﾌｨｯｸｽ
無し又は 1~11 文字	可変長	無し又は 1~11 文字

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ P R E B K 2 .	ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、対象となるｼﾝﾎﾞﾙのｺｰﾄﾞ ID(本書「A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表」参照)を「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝし、続けて設定したい 11 文字までのﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽをｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。 例えば、全ｼﾝﾎﾞﾙ(99)を対象にﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽを 123 とする場合、各ｷｬﾗｸﾀを 16 進数に変換し、99313233「確定」の順でｽｷｬﾝします。	無し
~ P R E C A 2 .	全ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ 設定されている全ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽをｸﾘｱします。	
~ S U F B K 2 .	ｻﾌｨｯｸｽ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、対象となるｼﾝﾎﾞﾙのｺｰﾄﾞ ID(本書「A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表」参照)を「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝし、続けて設定したい 11 文字までのﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽをｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。 例えば、全ｼﾝﾎﾞﾙ(99)を対象にｻﾌｨｯｸｽを TAB(09hex)とする場合、9909「確定」の順でｽｷｬﾝします。	無し
~ S U F C A 2 .	全ｻﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ 設定されている全ｻﾌｨｯｸｽをｸﾘｱします。	
~ V S U F C R .	全ｻﾌｨｯｸｽ CR(ｷｬﾘｯｼﾞ ﾘﾀｰﾝ) 設定されている全ｻﾌｨｯｸｽをｸﾘｱします。	

- ｺｰﾄﾞ ID 送信を指定する場合は、特殊ｺｰﾄﾞ 5C80 をｽｷｬﾝします。
- AIM ID 送信を指定する場合は、特殊ｺｰﾄﾞ 5C81 をｽｷｬﾝします。
- ¥ﾏｰｸ(ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ)送信を指定する場合は、特殊ｺｰﾄﾞ 5C81 をｽｷｬﾝします。

例)全ｼﾝﾎﾞﾙ(99)のﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽをｺｰﾄﾞ ID に設定する場合、下記の順でｽｷｬﾝします。

「ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ」 995C80 「確定」

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ P R E C L 2 .	対象ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、対象となるｼﾝﾎﾞﾙのｺｰﾄﾞ ID(本書「A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表」参照)を「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	
 ~ S U F C L 2 .	対象ｻﾌｨｯｸｽ ｸﾘｱ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、対象となるｼﾝﾎﾞﾙのｺｰﾄﾞ ID(本書「A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表」参照)を「英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」からｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	

英数字ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 A	 B
 C	 D
 E	 F
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞの送信

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ K B D E X T 0 .	拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ送信 ｵﾝ 下記の拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表が適用されます。	■
 ~ K B D E X T 1 .	拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ送信 ｵﾌ	

例) 拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ
全ｼﾝﾎﾞﾙ(99)のｻﾌｨｯｸｽを Page Down(89hex)に設定する場合、下記の順でｽｷｬﾝします。

「ｻﾌｨｯｸｽ」 9989「確定」

※ 拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ送信がｵﾌの場合は、%。(89hex)が送信されます。
※ 一部の PC では、ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞが正しく入力できない場合があります。

拡張ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表					
Dec	Hex	ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ	Dec	Hex	ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ
128	80	↑	152	98	F9
129	81	↓	153	99	F10
130	82	→	154	9A	F11
131	83	←	155	9B	F12
132	84	Insert	156	9C	+ (ﾃﾝｷｰﾊﾟｯﾄﾞ)
133	85	Delete	157	9D	- (ﾃﾝｷｰﾊﾟｯﾄﾞ)
134	86	Home	158	9E	* (ﾃﾝｷｰﾊﾟｯﾄﾞ)
135	87	End	159	9F	Caps Lock
136	88	Page Up	160	A0	Num Lock
137	89	Page Down	161	A1	左 Alt
138	8A	右 Alt	162	A2	左 Ctrl
139	8B	右 Ctrl	163	A3	左 Shift
140	8C	Reserved	164	A4	右 Shift
141	8D	Reserved	165	A5	Print Screen
142	8E	Enter (ﾃﾝｷｰﾊﾟｯﾄﾞ)	166	A6	Tab
143	8F	/ (ﾃﾝｷｰﾊﾟｯﾄﾞ)	167	A7	Shift Tab
144	90	F1	168	A8	Enter
145	91	F2	169	A9	Esc
146	92	F3	170	AA	Alt ﾒｲｸ
147	93	F4	171	AB	Alt ﾌﾞﾚｲｸ
148	94	F5	172	AC	Ctrl ﾒｲｸ
149	95	F6	173	AD	Ctrl ﾌﾞﾚｲｸ
150	96	F7	174	AE	Alt+1 ｷｬﾗｸﾀ
151	97	F8	175	AF	Ctrl+1 ｷｬﾗｸﾀ

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10 読取ｼﾝﾎﾞﾙ(ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ)の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ A L L E N A 1 .	全ﾘﾆｱｼﾝﾎﾞﾙ読み取り ｵﾝ 全てのﾘﾆｱｼﾝﾎﾞﾙ(ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ)の読み取りをｵﾝにします。	
~ A L L E N A 0 .	全ﾘﾆｱｼﾝﾎﾞﾙ読み取り ｵﾌ 全てのﾘﾆｱｼﾝﾎﾞﾙ(ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ)の読み取りをｵﾌにします。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.1 ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ(NW7)の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ C B R D F T .	ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｺｰﾀﾞﾊﾞｰに関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ C B R E N A 1 .	ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ 読み取り ｵﾝ ｺｰﾀﾞﾊﾞｰを読み取ります。	■
 ~ C B R E N A 0 .	ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ 読み取り ｵﾌ ｺｰﾀﾞﾊﾞｰを読み取りません。	
 ~ C B R S S X 1 .	ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟ送信 ｵﾝ ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟｷｬﾗｸﾀを送信します。	
 ~ C B R S S X 0 .	ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟ送信 ｵﾌ ｺｰﾀﾞﾊﾞｰのｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟｷｬﾗｸﾀを送信しません。	■
 ~ C B R C K 2 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾛ 16)検査をしません。	■
 ~ C B R C K 2 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾛ 16)検査をしますが、送信は行いません。	
 ~ C B R C K 2 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾛ 16)検査及び送信を行います。	
 ~ C B R C K 2 3 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾛ 7)検査及び送信は行いません。。	
 ~ C B R C K 2 4 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾓｼﾞｭﾛ 7)検査及び送信を行います。	
 ~ C B R C K 2 5 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(CLSI)検査及び送信は行いません。。	
 ~ C B R C K 2 6 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(CLSI)検査及び送信を行います。	
 ~ C B R C C T 2 .	連結機能 ｵﾝ(必須) 連結を行いますが、連結の無い単独の｢D｣ｼﾝﾎﾞﾙは読み取りません。	
 ~ C B R C C T 1 .	連結機能 ｵﾝ 連結を行います。連結の無い単独の｢D｣ｼﾝﾎﾞﾙも読み取れます。	

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ C B R C C T 0 .	連結機能 ｵﾌ 連結を行いません。	■
~ D L Y C C T .	連結機能ﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	750
~ C B R V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ C B R M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ C B R M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.2 ｺｰﾄﾞ 39 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ C 3 9 D F T .	ｺｰﾄﾞ 39 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｺｰﾀﾞﾊﾞｰに関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ C 3 9 E N A 1 .	ｺｰﾄﾞ 39 読み取り ｵﾝ ｺｰﾄﾞ 39 を読み取ります。	■
~ C 3 9 E N A 0 .	ｺｰﾄﾞ 39 読み取り ｵﾌ ｺｰﾄﾞ 39 を読み取りません。	
~ C 3 9 S S X 1 .	ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟ送信 ｵﾝ ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟｷｬﾗｸﾀを送信します。	
~ C 3 9 S S X 0 .	ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟ送信 ｵﾌ ｺｰﾀﾞﾊﾞｰのｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟｷｬﾗｸﾀを送信しません。	■
~ C 3 9 C K 2 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしません。	
~ C 3 9 C K 2 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしますが、送信は行いません。	
~ C 3 9 C K 2 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査及び送信を行います。	
~ C 3 9 A S C 1 .	ﾌﾙｱｽｷｰ読み取り ｵﾝ ﾌﾙｱｽｷｰ読み取りをします。	
~ C 3 9 A S C 0 .	ﾌﾙｱｽｷｰ読み取り ｵﾌ ﾌﾙｱｽｷｰ読み取りをしません。	■
~ C 3 9 B 3 2 1 .	ｺｰﾄﾞ 32(PARAF)読み取り ｵﾝ ｺｰﾄﾞ 32(PARAF)を読み取ります。	
~ C 3 9 B 3 2 0 .	ｺｰﾄﾞ 32(PARAF)読み取り ｵﾌ ｺｰﾄﾞ 32(PARAF)を読み取りません。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ C 3 9 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ C 3 9 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ C 3 9 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.3 ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ I 2 5 D F T .	ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ I 2 5 E N A 1 .	ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 読み取り ｵﾝ ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 を読み取ります。	■
~ I 2 5 E N A 0 .	ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 読み取り ｵﾌ ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 2/5 を読み取りません。	
~ I 2 5 F O L 1 .	Follett ﾌｫｰﾏｯﾄ ｵﾝ	
~ I 2 5 F O L 0 .	Follett ﾌｫｰﾏｯﾄ ｵﾌ	■
~ I 2 5 N U L 1 .	NULL ｷｬﾗｸﾀ ｵﾝ	■
~ I 2 5 N U L 0 .	NULL ｷｬﾗｸﾀ ｵﾌ	
~ I 2 5 C K 2 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしません。	■
~ I 2 5 C K 2 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしますが、送信は行いません。	
~ I 2 5 C K 2 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査及び送信を行います。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ I 2 5 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ I 2 5 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	6
~ I 2 5 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.4 NEC 2/5 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ N 2 5 D F T .	NEC 2/5 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ NEC 2/5 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ N 2 5 E N A 1 .	NEC 2/5 読み取り ｵﾝ NEC 2/5 を読み取ります。	■
 ~ N 2 5 E N A 0 .	NEC2/5 読み取り ｵﾌ NEC 2/5 を読み取りません。	
 ~ N 2 5 C K 2 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしません。	■
 ~ N 2 5 C K 2 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしますが、送信は行いません。	
 ~ N 2 5 C K 2 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査及び送信を行います。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ N 2 5 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ N 2 5 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ N 2 5 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.5 ｺｰﾄﾞ 93 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ C 9 3 D F T .	ｺｰﾄﾞ 93 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｺｰﾄﾞ 93 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ C 9 3 E N A 1 .	ｺｰﾄﾞ 93 読み取り オン ｺｰﾄﾞ 93 を読み取ります。	■
~ C 9 3 E N A 0 .	ｺｰﾄﾞ 93 読み取り オフ ｺｰﾄﾞ 93 を読み取りません。	
~ C 9 3 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ C 9 3 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	1
~ C 9 3 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.6 ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ R 2 5 D F T .	ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ R 2 5 E N A 1 .	ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 読み取り ｵﾝ ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 を読み取ります。	■
~ R 2 5 E N A 0 .	ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 読み取り ｵﾌ ｽﾄﾚｰﾄ 2/5 を読み取りません。	
~ R 2 5 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ R 2 5 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ R 2 5 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.7 ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ X 2 5 D F T .	ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ X 2 5 E N A 1 .	ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 読み取り ｵﾝ ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 を読み取ります。	
 ~ X 2 5 E N A 0 .	ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 読み取り ｵﾌ ﾏﾄﾘｸｽ 2/5 を読み取りません。	■
 ~ X 2 5 C K 2 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしません。	■
 ~ X 2 5 C K 2 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしますが、送信は行いません。	
 ~ X 2 5 C K 2 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査及び送信を行います。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ X 2 5 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ X 2 5 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ X 2 5 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.8 ｺｰﾄﾞ 11 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ C 1 1 D F T .	ｺｰﾄﾞ 11 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｺｰﾄﾞ 11 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ C 1 1 E N A 1 .	ｺｰﾄﾞ 11 読み取り ｵﾝ ｺｰﾄﾞ 11 を読み取ります。	
 ~ C 1 1 E N A 0 .	ｺｰﾄﾞ 11 読み取り ｵﾌ ｺｰﾄﾞ 25 を読み取りません。	■
 ~ C 1 1 C K 2 0 .	1 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ 1 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をします。	
 ~ C 1 1 C K 2 1 .	2 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ 2 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をします。	■
 ~ C 1 1 C K 2 2 .	自動選択 ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ 自動選択でﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をします。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ C 1 1 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ C 1 1 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ C 1 1 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.9 ｺｰﾄﾞ 128 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~128DFT.	ｺｰﾄﾞ 128 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ ｺｰﾄﾞ 128 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~128ENA1.	ｺｰﾄﾞ 128 読み取り ｵﾝ GS1-128 を読み取ります。	■
~128ENA0.	ｺｰﾄﾞ 128 読み取り ｵﾌ ｺｰﾄﾞ 128 を読み取りません。	
~128GSE1.	ｸﾞﾙｰﾌﾟｾﾊﾟﾚｰﾀ(GS)送信 ｵﾝ GS(1Dhex)を送信します。	
~128GSE0.	ｸﾞﾙｰﾌﾟｾﾊﾟﾚｰﾀ(GS)送信 ｵﾌ GS(1Dhex)を送信しません。	■
~ISBENA1.	ISBT 連結機能 ｵﾝ ISBT 連結をします。	
~ISBENA0.	ISBT 連結機能 ｵﾌ ISBT 連結をしません。	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~128VOT.	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~128MIN.	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	1
~128MAX.	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.10 GS1-128 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
	GS1-128 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ GS1-128 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
	GS1-128 読み取り ｵﾝ GS1-128 を読み取ります。	■
	GS1-128 読み取り ｵﾌ GS1-128 を読み取りません。	
	AI 分割送信 ｵﾌ 読取ﾃﾞｰﾀをそのまま送信します。	■
	AI 分割送信 ｵﾝ(AI を含まない) AI を自動検出し、AI を含まない各項目ﾃﾞｰﾀを分割送信します。	
	AI 分割送信 ｵﾝ(AI を含む) AI を自動検出し、AI を含む各項目ﾃﾞｰﾀを分割送信します。	

送信例

GS1-128「(01)97847973029746(10)4000」というﾃﾞｰﾀを読み取った場合

AI 分割送信 ｵﾝ(AI を含まない)の送信例

<ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ>97847973029746<ｻﾌｨｯｸｽ><ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ>4000<ｻﾌｨｯｸｽ>

AI 分割送信 ｵﾝ(AI を含む)の送信例

<ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ>0197847973029746<ｻﾌｨｯｸｽ><ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ>104000<ｻﾌｨｯｸｽ>

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ G S 1 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ G S 1 M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ G S 1 M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.11 Telepen の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ T E L D F T .	Telepen 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ Telepen に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ T E L E N A 1 .	Telepen 読み取り ｵﾝ Telepen を読み取ります。	
 ~ T E L E N A 0 .	Telepen 読み取り ｵﾌ Telepen を読み取りません。	■
 ~ T E L O L D 0 .	AIM ﾌｫｰﾏｯﾄ AIM ﾌｫｰﾏｯﾄで出力します。	■
 ~ T E L O L D 1 .	ｵﾘｼﾞﾅﾙﾌｫｰﾏｯﾄ ｵﾘｼﾞﾅﾙﾌｫｰﾏｯﾄで出力します。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ T E L V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
 ~ T E L M I N .	最小桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
 ~ T E L M A X .	最大桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.12 UPC-A の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ U P A D F T .	UPC-A 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ UPC-A に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ U P A E N A 1 .	UPC-A 読み取り ｵﾝ UPC-A を読み取ります。	■
 ~ U P A E N A 0 .	UPC-A 読み取り ｵﾌ UPC-A を読み取りません。	
 ~ U P A C K X 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信します。	■
 ~ U P A C K X 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信しません。	
 ~ U P A N S X 1 .	ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰ送信 ｵﾝ ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰを送信します。	■
 ~ U P A N S X 0 .	ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰ送信 ｵﾌ ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰを送信しません。	
 ~ U P A A D 2 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取ります。	
 ~ U P A A D 2 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取りません。	■
 ~ U P A A D 5 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取ります。	
 ~ U P A A D 5 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取りません。	■
 ~ U P A A R Q 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ付 UPC-A だけを読み取ります。	
 ~ U P A A R Q 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ無しとｱﾄﾞｵﾝ付の UPC-A を読み取ります。	■

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ U P A A D S 1 .	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝﾃﾞｰﾀの前にｾﾊﾟﾚｰﾀとして、ｽﾍﾟｰｽを挿入します。	
 ~ U P A A D S 0 .	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾌ ｽﾍﾟｰｽを挿入しません。	■
 ~ C P N E N A 2 .	ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ読み取り ｵﾝ (必須) ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ付 UPC-A/EAN-13 を読み取ります。ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞと拡張ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞを 1 ｽｷｬﾝで読み取る必要があります。	
 ~ C P N E N A 1 .	ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ読み取り ｵﾝ ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ付 UPC-A/EAN-13 を読み取ります。	
 ~ C P N E N A 0 .	ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ読み取り ｵﾌ ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ付 UPC-A/EAN-13 を読み取ります。	■
 ~ D L Y A D D .	ｱﾄﾞｵﾝﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	100
 ~ U P C A V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.13 UPC-E の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ U P E D F T .	UPC-E 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ UPC-E に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ U P E E N 0 1 .	UPC-E0 読み取り ｵﾝ 「0」で始まる UPC-E を読み取ります。	■
 ~ U P E E N 0 0 .	UPC-E0 読み取り ｵﾌ 「0」で始まる UPC-E を読み取りません。	
 ~ U P E E X P 1 .	UPC-A 変換 ｵﾝ UPC-A ｺｰﾄﾞに変換します。	
 ~ U P E E X P 0 .	UPC-A 変換 ｵﾌ UPC-A ｺｰﾄﾞに変換しません。	■
 ~ U P E C K X 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信します。	■
 ~ U P E C K X 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信しません。	
 ~ U P E E X N 1 .	ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰ送信 ｵﾝ ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰを送信します。	■
 ~ U P E E X N 0 .	ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰ送信 ｵﾌ ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰを送信しません。	
 ~ U P E N S X 1 .	先頭ｾﾞﾛ送信 ｵﾝ 先頭のｾﾞﾛを送信します。	
 ~ U P E N S X 0 .	ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰ送信 ｵﾌ ｼｽﾃﾑﾅﾝﾊﾞｰを送信しません。	
 ~ U P E A D 2 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取ります。	
 ~ U P E A D 2 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取りません。	■

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取ります。	
	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取りません。	■
	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ付 UPC-E だけを読み取ります。	
	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ無しとｱﾄﾞｵﾝ付の UPC-E を読み取ります。	■
	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝﾃﾞｰﾀの前にｾﾊﾟﾚｰﾀとして、ｽﾍﾟｰｽを挿入します。	
	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾌ ｽﾍﾟｰｽを挿入しません。	■
	ｱﾄﾞｵﾝﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	100
	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.14 EAN/JAN-13 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ E 1 3 D F T .	EAN/JAN-13 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ EAN/JAN-13に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ E 1 3 E N A 1 .	EAN/JAN-13 読み取り ｵﾝ EAN/JAN-13 を読み取ります。	■
 ~ E 1 3 E N A 0 .	EAN/JAN-13 読み取り ｵﾌ EAN/JAN-13 を読み取りません。	
 ~ E 1 3 C K X 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信します。	■
 ~ E 1 3 C K X 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信しません。	
 ~ E 1 3 A D 2 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取ります。	
 ~ E 1 3 A D 2 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取りません。	■
 ~ E 1 3 A D 5 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取ります。	
 ~ E 1 3 A D 5 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取りません。	■
 ~ E 1 3 A R Q 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ付 EAN/JAN-13 だけを読み取ります。	
 ~ E 1 3 A R Q 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ無しとｱﾄﾞｵﾝ付の EAN/JAN-13 を読み取ります。	■
 ~ E 1 3 A D S 1 .	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝﾃﾞｰﾀの前にｾﾊﾟﾚｰﾀとして、ｽﾍﾟｰｽを挿入します。	
 ~ E 1 3 A D S 0 .	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾌ ｽﾍﾟｰｽを挿入しません。	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ E 1 3 I S B 1 .	ISBN 変換 ｵﾝ ISBN 変換をします。	
 ~ E 1 3 I S B 0 .	ISBN 変換 ｵﾌ ISBN 変換をしません。	■
 ~ D L Y A D D .	ｱﾄﾞｵﾝﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	100
 ~ E 1 3 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.15 EAN/JAN-8 の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ E A 8 D F T .	EAN/JAN-8 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ EAN/JAN-8 に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ E A 8 E N A 1 .	EAN/JAN-8 読み取り ｵﾝ EAN/JAN-8 を読み取ります。	■
~ E A 8 E N A 0 .	EAN/JAN-8 読み取り ｵﾌ EAN/JAN-8 を読み取りません。	
~ E A 8 C K X 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信します。	■
~ E A 8 C K X 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄを送信しません。	
~ E A 8 A D 2 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取ります。	
~ E A 8 A D 2 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 2 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 2 を読み取りません。	■
~ E A 8 A D 5 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取ります。	
~ E A 8 A D 5 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ 5 読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ 5 を読み取りません。	■
~ E A 8 A R Q 1 .	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝ付 EAN/JAN-8 だけを読み取ります。	
~ E A 8 A R Q 0 .	ｱﾄﾞｵﾝ必須読み取り ｵﾌ ｱﾄﾞｵﾝ無しとｱﾄﾞｵﾝ付の EAN/JAN-8 を読み取ります。	■
~ E A 8 A D S 1 .	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾝ ｱﾄﾞｵﾝﾃﾞｰﾀの前にｾﾊﾟﾚｰﾀとして、ｽﾍﾟｰｽを挿入します。	
~ E A 8 A D S 0 .	ｱﾄﾞｵﾝｾﾊﾟﾚｰﾀ ｵﾌ ｽﾍﾟｰｽを挿入しません。	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ D L Y A D D .	ｱﾄﾞｵﾝﾀｲﾑｱｳﾄ 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝし、続けて「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~65,535 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。設定単位は、ﾐﾘ秒です。	100
 ~ E A 8 V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.16 MSI の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ M S I D F T .	MSI 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ MSI に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ M S I E N A 1 .	MSI 読み取り ｵﾝ MSI を読み取ります。	
~ M S I E N A 0 .	MSI 読み取り ｵﾌ MSI を読み取りません。	■
~ M S I C H K 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾀｲﾌﾟ 10)検査をしますが、送信は行いません。	■
~ M S I C H K 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾀｲﾌﾟ 10)検査及び送信を行います。	
~ M S I C H K 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ2 ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾀｲﾌﾟ 10)x2 検査をしますが、送信は行いません。	
~ M S I C H K 3 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ2 ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾀｲﾌﾟ 10)x2 検査及び送信を行います。	
~ M S I C H K 4 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ2-10/11 ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾀｲﾌﾟ 10) & (ﾀｲﾌﾟ 11)検査をしますが、送信は行いません。	
~ M S I C H K 5 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ2-10/11 ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ(ﾀｲﾌﾟ 10) & (ﾀｲﾌﾟ 11)検査及び送信を行います。	
~ M S I C H K 6 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ 無し ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査を行いません。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

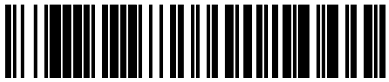
ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ M S I V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
 ~ M S I M I N .	最小桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
 ~ M S I M A X .	最大桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	48

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.17 Plessey の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ P L S D F T .	Plessey 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ Plessey に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ P L S E N A 1 .	Plessey 読み取り ｵﾝ Plessey を読み取ります。	
 ~ P L S E N A 0 .	Plessey 読み取り ｵﾌ Plessey を読み取りません。	■
 ~ P L S C H K 1 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾌ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査をしますが、送信は行いません。	
 ~ P L S C H K 2 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ ｵﾝ/送信 ｵﾝ ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査及び送信を行います。	
 ~ P L S C H K 0 .	ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ 無し ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ検査を行いません	■

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ P L S V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
~ P L S M I N .	最小桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
~ P L S M A X .	最大桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	48

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.18 GS1 Databar Omnidirectional の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ R S S D F T .	GS1 Databar Omnidirectional 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ GS1 Databar Omnidirectional に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ R S S E N A 1 .	GS1 Databar Omnidirectional 読み取り ｵﾝ GS1 Databar Omnidirectional を読み取ります。	■
 ~ R S S E N A 0 .	GS1 Databar Omnidirectional 読み取り ｵﾌ GS1 Databar Omnidirectional を読み取りません。	
 ~ R S S V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.19 GS1 Databar Limited の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
~ R S L D F T .	GS1 Databar Limited 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ GS1 Databar Limited に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
~ R S L E N A 1 .	GS1 Databar Limited 読み取り ｵﾝ GS1 Databar Limited を読み取ります。	■
~ R S L E N A 0 .	GS1 Databar Limited 読み取り ｵﾌ GS1 Databar Limited を読み取りません。	
~ R S L V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

0	1
2	3
4	5
6	7
8	9
確定	破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.20 GS1 Databar Expanded の設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ R S E D F T .	GS1 Databar Expanded 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ GS1 Databar Expanded に関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ R S E E N A 1 .	GS1 Databar Expanded 読み取り ｵﾝ GS1 Databar Expanded を読み取ります。	■
 ~ R S E E N A 0 .	GS1 Databar Expanded 読み取り ｵﾌ GS1 Databar Expanded を読み取りません。	
 ~ R S E V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
 ~ R S E E M I N .	最小桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
 ~ R S E E M A X .	最大桁数 設定開始 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.21 GS1 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ E A N E M U 0 .	GS1 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ 無し GS1 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝを行いません。	■
 ~ E A N E M U 1 .	GS1-128 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ有り 全ﾘﾃｰﾙｺｰﾄﾞ(UPC/EAN/JAN)は、16 桁に拡張され、AIM ID が有効であれば、読取ﾃﾞｰﾀの先頭に AIM ID の]C1 を付加します。	
 ~ E A N E M U 2 .	GS1 Databar ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ 有り 全ﾘﾃｰﾙｺｰﾄﾞ(UPC/EAN/JAN)は、16 桁に拡張され、AIM ID が有効であれば、読取ﾃﾞｰﾀの先頭に AIM ID の]e0 を付加します。	
 ~ E A N E M U 3 .	GS1 ｺｰﾄﾞ 拡張 無し 全ﾘﾃｰﾙｺｰﾄﾞ(UPC/EAN/JAN)の拡張を無効にします。AIM ID が有効であれば、GS1-128 読取ﾃﾞｰﾀの先頭に AIM ID の]C1 を付加します。	
 ~ E A N E M U 4 .	EAN8→EAN13 変換 有り 全 EAN8 ｺｰﾄﾞ を EAN13 に変換します。	

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.22 Trioptic ｺｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ T R I E N A 1 .	Trioptic ｺｰﾄﾞ 読み取り ｵﾝ Trioptic ｺｰﾄﾞを読み取ります。	
 ~ T R I E N A 0 .	Trioptic ｺｰﾄﾞ 読み取り ｵﾌ Trioptic ｺｰﾄﾞを読み取りません。	■

- Trioptic ｺｰﾄﾞは、磁気記録媒体のﾗﾍﾞﾙ表示に使用されています。
- ｺｰﾄﾞ 32(PARAF)を読み取る場合は、必ず Trioptic ｺｰﾄﾞの読み取りをｵﾌにしてください。(本書「4.10.2 ｺｰﾄﾞ 39 の設定」参照)

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

4.10.23 中国郵便ｺｰﾄﾞの設定

ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	説明	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ
 ~ C P C D F T .	中国郵便ｺｰﾄﾞ 全ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ 中国郵便ｺｰﾄﾞに関する設定を全てﾃﾞｨﾌｫﾙﾄに戻します。	
 ~ C P C E N A 1 .	中国郵便ｺｰﾄﾞ 読み取り ｵﾝ 中国郵便ｺｰﾄﾞを読み取ります。	
 ~ C P C E N A 0 .	中国郵便ｺｰﾄﾞ 読み取り ｵﾌ 中国郵便ｺｰﾄﾞを読み取りません。	■
 ~ C P C V O T .	読取照合回数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から設定したい値を 0~10 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	0
 ~ C P C M I N .	最小桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最小桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	3
 ~ C P C M A X .	最大桁数 左記のｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝ後、「数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表」から最大桁数を 1~80 の範囲でｽｷｬﾝし、最後に「確定」ﾊﾞｰｺｰﾄﾞをｽｷｬﾝします。	80

数値ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表

 0	 1
 2	 3
 4	 5
 6	 7
 8	 9
 確定	 破棄

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Blank page

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

5. ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞ

ｼﾘｱﾙｺﾏﾝﾄﾞを使うことで、ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定や取得、ｼﾘｱﾙﾄﾘｶﾞ制御などを行うことが可能になります。

5.1 ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞ

ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞは、ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定や取得を行うためのｺﾏﾝﾄﾞ群です。下記にﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞﾌｫｰﾏｯﾄを示します。

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ :ｽｷｬﾅ名: ﾀｸﾞ ｻﾌﾞﾀｸﾞ ﾃﾞｰﾀ ,ｻﾌﾞﾀｸﾞ ﾃﾞｰﾀ ;ﾀｸﾞ ｻﾌﾞﾀｸﾞ ﾃﾞｰﾀ ..... ﾒﾓﾘ

* ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ は、省略可能なｵﾌﾟｼｮﾝﾌｨｰﾙﾄﾞです。

ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ ﾌｨｰﾙﾄﾞ
<SYN>M<CR> 固定です。(<SYN>=16hex, M=4Dhex, <CR>=0Dhex)

:ｽｷｬﾅ名: ﾌｨｰﾙﾄﾞ
特定のｽｷｬﾅにﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞを送信したい場合に、:Voyager: などｽｷｬﾅ名をｺﾛﾝ : で囲んで指定します。ｽｷｬﾅ名が分からない場合は、ﾜｲﾙﾄﾞｶｰﾄﾞ * を指定することもできます。

ﾀｸﾞ ﾌｨｰﾙﾄﾞ
ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞのｶﾃｺﾞﾘを識別する 3 ｷｬﾗｸﾀです。例えば、RS232C 関連のﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞのﾀｸﾞは、232 です。

ｻﾌﾞﾀｸﾞ ﾌｨｰﾙﾄﾞ
ﾀｸﾞｸﾞﾙｰﾌﾟ内のﾊﾟﾗﾒｰﾀ項目を識別する 3 ｷｬﾗｸﾀです。例えば、RS232C のﾎﾞｰﾚｰﾄは、BAD です。

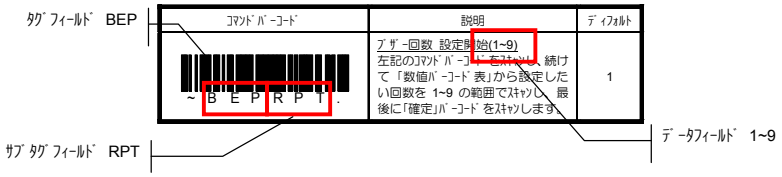
ﾃﾞｰﾀ ﾌｨｰﾙﾄﾞ
ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定を行う場合は、新しい設定値を指定します。設定できる値はﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞにより異なります。
ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定値や設定範囲を取得しようとする場合は、下記に示す何れかのｷｬﾗｸﾀを指定します。

^(5Ehex)	ﾃﾞｨﾌｫﾙﾄ設定を取得
?(3Fhex)	現在の設定を取得
*(2Ahex)	設定範囲を取得

(* 連続値は - で区切られ、不連続値は | で区切られます)

ﾒﾓﾘﾌｨｰﾙﾄﾞ
設定値の保存先又は取得先を指定します。揮発性 RAM ﾒﾓﾘ領域を保存先/取得先にする場合は、「!」(21hex)を指定し、不揮発性ﾒﾓﾘを保存先/取得先にする場合は、「.」(2Ehex)を指定します。不揮発性ﾒﾓﾘを保存先にした場合、電源を落としても設定値は消えません。

ﾀｸﾞﾌｨｰﾙﾄﾞ,ｻﾌﾞﾀｸﾞﾌｨｰﾙﾄﾞ,ﾃﾞｰﾀﾌｨｰﾙﾄﾞの値は、本書「4.ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定」に掲載しているｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞのﾋｭｰﾏﾝﾘｰﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾗｸﾀを参照してください。



© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

複数ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞの連結

1 つのﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞﾌｫｰﾏｯﾄ内で複数のﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞを指定する場合は、下記に示す何れかのｾﾊﾟﾚｰﾀで区切ります。

ｾﾊﾟﾚｰﾀ	説明
,(2Chex)	同じﾀｸﾞｸﾞﾙｰﾌﾟのﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞを続けて指定する場合は、ｶﾝﾏで区切り、ｻﾌﾞﾀｸﾞﾌｨｰﾙﾄﾞとﾃﾞｰﾀﾌｨｰﾙﾄﾞを指定します。
;(3Bhex)	異なるﾀｸﾞｸﾞﾙｰﾌﾟのﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞを続けて指定する場合は、ｾﾐｺﾛﾝで区切り、ﾀｸﾞﾌｨｰﾙﾄﾞ~ﾃﾞｰﾀﾌｨｰﾙﾄﾞを指定します。

ﾚｽﾎﾟﾝｽｷｬﾗｸﾀ

ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞを受信すると、下記に示す何れかのﾚｽﾎﾟﾝｽｷｬﾗｸﾀを返します。

ﾚｽﾎﾟﾝｽ	説明
ACK(06hex)	正しくｺﾏﾝﾄﾞを実行したことを意味します。
ENQ(05hex)	ﾀｸﾞﾌｨｰﾙﾄﾞ又はｻﾌﾞﾀｸﾞﾌｨｰﾙﾄﾞの指定値が無効です。
NAK(15hex)	ﾃﾞｰﾀﾌｨｰﾙﾄﾞの指定値が範囲外です。

ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値の取得例

例 1) ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ(NW7)読み取りの初期値を取得

ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞ : cbrena^
ﾚｽﾎﾟﾝｽ : CBRENA1<ACK>
* <ACK> = 06hex

初期値が 1 であることが分かります。

例 2) ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ(NW7)に関する全設定値を取得

ﾒﾆｭｰｺﾏﾝﾄﾞ : cbr?
ﾚｽﾎﾟﾝｽ : CBRENA1<ACK>,
SSX0<ACK>,
CK20<ACK>,
CCT1<ACK>,
MIN2<ACK>,
MAX60<ACK>,
DFT<ACK>.
* <ACK> = 06hex

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

5.2 ｼﾘｱﾙﾄﾘｶﾞｺﾏﾝﾄﾞ

下記のｼﾘｱﾙﾄﾘｶﾞｺﾏﾝﾄﾞを発行することで、ｽｷｬﾅの読み取り開始･終了をｺﾝﾄﾛｰﾙすることができます。

<SYN> T <CR>	読み取りを開始します。
<SYN> U <CR>	読み取りを終了します。
* <SYN> = 16hex, <CR> = 0Dhex	

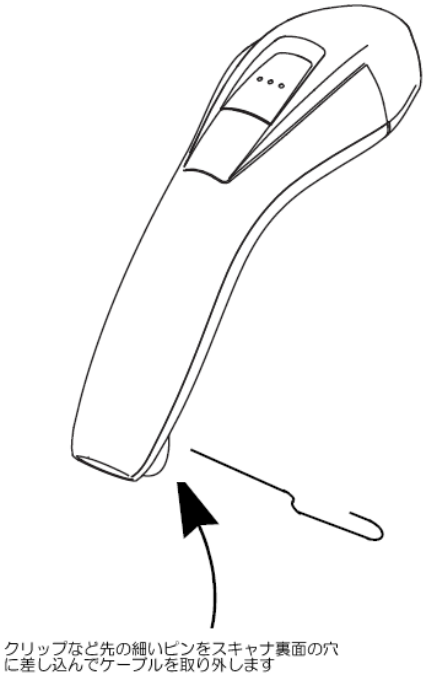
© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

Blank page

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

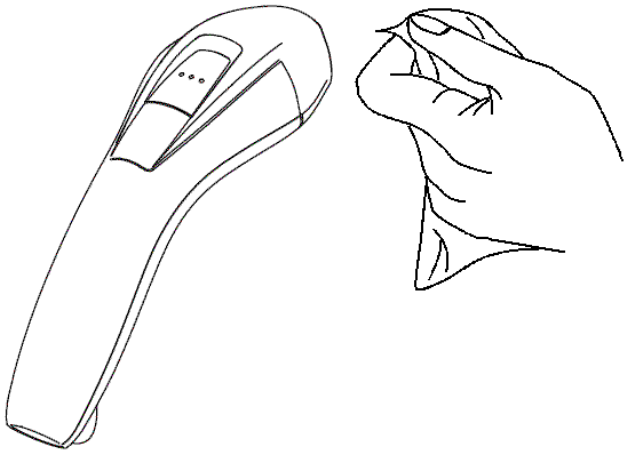
A.1 ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙの交換

ｽｷｬﾅに付属のｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙは簡単に取り外しが行えます。下記の図を参照して、ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｹｰﾌﾞﾙの交換を行ってください。



A.2 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ

読取ｳｨﾝﾄﾞｳは、定期的に、やわらかいﾘﾝﾄﾌﾘｰｸﾛｽで拭いてください。研磨剤入りのｸﾘﾅｰなどは絶対に使用しないでください。
読取ｳｨﾝﾄﾞｳの汚れ、傷は、読取ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ低下の大きな原因となります。



© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.3 EZConfig 設定ﾕｰﾃｨﾘﾃｨｿﾌﾄ

EZConfig は、ｼﾘｱﾙｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ及び USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽを通して、ｵﾝﾗｲﾝでｽｷｬﾅの設定が行えるﾕｰﾃｨﾘﾃｨｿﾌﾄです。ﾒﾆｭｰﾊﾞｰｺｰﾄﾞを印刷することもできるため、ｵﾌﾗｲﾝでのｽｷｬﾅ設定も行えます。

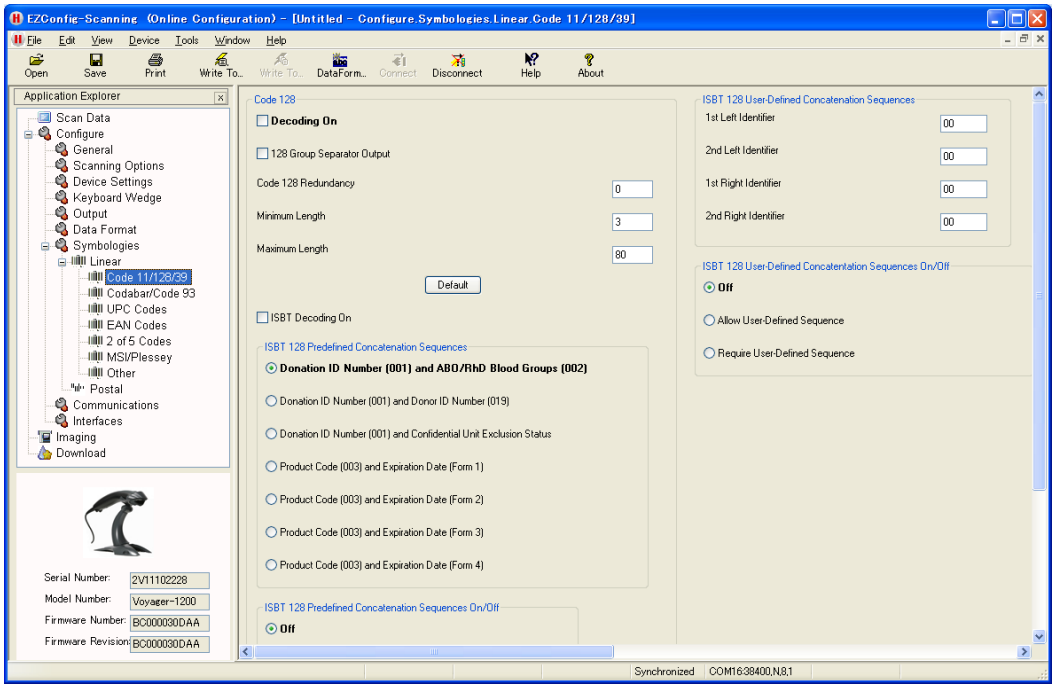
弊社 WEB ﾍﾟｰｼﾞより最新版をﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞしてご利用ください。

http://www.aiware-distribution.com/support/dl_program.htm

EzConfigパラメータ設定支援ユーティリティソフトウェア

Xenon 1900/1902/3800g/3820/4206/4600/4800/4820シリーズ他対応 対応

ezconfig.zip



© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.4 ﾃﾞｰﾀ編集機能

ｽｷｬﾅは読取ﾃﾞｰﾀを自由に加工して、送信することができる強力なﾃﾞｰﾀ編集機能を搭載しています。ここでは、ﾃﾞｰﾀ編集機能で使用可能なｺﾏﾝﾄﾞを簡単な例を交えながら説明します。尚、ﾃﾞｰﾀ編集機能の設定には、先に紹介した EZConfig 設定ﾕｰﾃｨﾘﾃｨｿﾌﾄを利用します。お使いの PC に EZConfig をｲﾝｽﾄｰﾙしてから、次に進んで下さい。

A.4.1 ﾃﾞｰﾀ編集ｺﾏﾝﾄﾞ

下記に、ﾃﾞｰﾀ編集機能で利用可能なｺﾏﾝﾄﾞとその機能を示します。

ﾃﾞｰﾀ送信ｺﾏﾝﾄﾞ

F1 現在のｶｰｿﾙ位置以降のﾃﾞｰﾀの後に指定ｷｬﾗｸﾀを付加して送信します。処理後ｶｰｿﾙはﾃﾞｰﾀの終端に移動します。

{F1}@
ｶｰｿﾙ位置以降のﾃﾞｰﾀの後に@(40hex)を付加して送信します。

{F1}[ETX]
ｶｰｿﾙ位置以降のﾃﾞｰﾀの後に ETX(03hex)を付加して送信します。

F2 現在のｶｰｿﾙ位置から指定桁数(00~99)のﾃﾞｰﾀの後に指定ｷｬﾗｸﾀを付加して送信します。ｶｰｿﾙは指定桁数分移動します。

{F2}05@
ｶｰｿﾙ位置から 5 桁のﾃﾞｰﾀの後に@(40hex)を付加して送信します。

{F2}99[ETX]
ｶｰｿﾙ位置から 99 桁のﾃﾞｰﾀの後に ETX(03hex)を付加して送信します。

F3 現在のｶｰｿﾙ位置から検索対象ｷｬﾗｸﾀを検索し、見つかればその直前までのﾃﾞｰﾀ(検索対象ｷｬﾗｸﾀは含まない)の後に指定ｷｬﾗｸﾀを付加して送信します。ｶｰｿﾙは検索対象ｷｬﾗｸﾀの直前に移動します。

{F3}A@
ｶｰｿﾙ位置から検索対象ｷｬﾗｸﾀ A(41hex)を検索し、見つかればその直前までのﾃﾞｰﾀの後に@(40hex)を付加して送信します。

{F3}[HT][ETX]
ｶｰｿﾙ位置から検索対象ｷｬﾗｸﾀ TAB(09hex)を検索し、見つかればその直前までのﾃﾞｰﾀの後に ETX(03hex)を付加して送信します。

ｶｰｿﾙって？
読取ﾃﾞｰﾀの何桁目を指しているかを示すﾎﾟｲﾝﾀです。ｶｰｿﾙは、最初読取ﾃﾞｰﾀ 1 桁目(先頭)を指し、以降実行されたｺﾏﾝﾄﾞにより、位置を移動させます。例えば、123456789 という 9 桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、{F2}03@→{F6}03→{F1}[SOH] の順でｺﾏﾝﾄﾞを実行した場合、ｶｰｿﾙは次のように移動します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

F4　指定ｷｬﾗｸﾀ 1 文字を指定回数(00~99)送信します。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えません。

{F4}@05
指定ｷｬﾗｸﾀ@を 5 回送信します。

{F4}[HT]99
指定ｷｬﾗｸﾀ TAB(09hex)を 99 回送信します。

E9　現在のｶｰｿﾙ位置以降の全ﾃﾞｰﾀから指定桁数(00~99)を終端から削除して送信します。ｶｰｿﾙは送信した最終ｷｬﾗｸﾀの直後に移動します。

{E9}05
ｶｰｿﾙ位置以降の全ﾃﾞｰﾀから 5 桁を終端から削除して送信します。

{E9}99
ｶｰｿﾙ位置以降の全ﾃﾞｰﾀから 99 桁を終端から削除して送信します。

B3　ｼﾝﾎﾞﾙ名を送信します。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えません。

{B3}
ｼﾝﾎﾞﾙ名を送信します。

B4　ﾃﾞｰﾀ桁数を送信します(先頭に 0 は付加しません)。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えません。

{B4}
ﾃﾞｰﾀ桁数を送信します。

ｶｰｿﾙ移動ｺﾏﾝﾄﾞ

F5　ｶｰｿﾙを右方向(終端方向)へ指定桁数(00~99)移動します。

{F5}05
ｶｰｿﾙを右方向(終端方向)へ 5 桁移動します。

{F5}99
ｶｰｿﾙを右方向(終端方向)へ 99 桁移動します。

F6　ｶｰｿﾙを左方向(先頭方向)へ指定桁数(00~99)移動します。

{F6}05
ｶｰｿﾙを左方向(先頭方向)へ 5 桁移動します。

{F6}99
ｶｰｿﾙを左方向(先頭方向)へ 99 桁移動します。

ｶｰｿﾙって？
読取ﾃﾞｰﾀの何桁目を指しているかを示すﾎﾟｲﾝﾀです。ｶｰｿﾙは、最初読取ﾃﾞｰﾀ 1 桁目(先頭)を指し、以降実行されたｺﾏﾝﾄﾞにより、位置を移動させます。例えば、123456789 という 9 桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、{F2}03@→{F6}03→{F1}[SOH] の順でｺﾏﾝﾄﾞを実行した場合、ｶｰｿﾙは次のように移動します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

F7　ｶｰｿﾙを先頭へ移動します。

{F7}
ｶｰｿﾙを先頭へ移動します。

EA　ｶｰｿﾙを終端へ移動します。

{EA}
ｶｰｿﾙを終端へ移動します。

検索ｺﾏﾝﾄﾞ

F8　指定ｷｬﾗｸﾀを現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象ｷｬﾗｸﾀの直前に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

{F8}A
A(41hex)を現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。

{F8}[ENQ]
ENQ(05hex)を現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。

F9　指定ｷｬﾗｸﾀを現在のｶｰｿﾙ位置から左方向(先頭方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象ｷｬﾗｸﾀの直前に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

{F9}A
A(41hex)を現在のｶｰｿﾙ位置から左方向(先頭方向)に検索します。

{F9}[ENQ]
ENQ(05hex)を現在のｶｰｿﾙ位置から左方向(先頭方向)に検索します。

B0　指定文字列を現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象文字列の直前に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

書式は、B0nnnnS で、nnnn には桁数 0001~9999、S には検索対象の文字が入ります。

{B0}0004Test
4 桁の文字列 Test をｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。

ｶｰｿﾙって？
読取ﾃﾞｰﾀの何桁目を指しているかを示すﾎﾟｲﾝﾀです。ｶｰｿﾙは、最初読取ﾃﾞｰﾀ 1 桁目(先頭)を指し、以降実行されたｺﾏﾝﾄﾞにより、位置を移動させます。例えば、123456789 という 9 桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、{F2}03@→{F6}03→{F1}[SOH] の順でｺﾏﾝﾄﾞを実行した場合、ｶｰｿﾙは次のように移動します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

B1　指定文字列を現在のｶｰｿﾙ位置から左方向(先頭方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象文字列の直前に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

書式は、B1nnnnS で、nnnn には桁数 0001~9999、S には検索対象の文字が入ります。

{B1}0004Test
4 桁の文字列 Test をｶｰｿﾙ位置から右方向(先頭方向)に検索します。

B2　指定文字列を現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象文字列の直後に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

書式は、B0nnnnS で、nnnn には桁数 0001~9999、S には検索対象の文字が入ります。

{B0}0004Test
4 桁の文字列 Test をｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。

E6　指定ｷｬﾗｸﾀと合致しないｷｬﾗｸﾀを現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象ｷｬﾗｸﾀの直前に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

{E6}[ACK]
ACK(06hex)と合致しないｷｬﾗｸﾀを現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索します。

E7　指定ｷｬﾗｸﾀと合致しないｷｬﾗｸﾀを現在のｶｰｿﾙ位置から左方向(先頭方向)に検索します。見つかれば、ｶｰｿﾙは検索対象ｷｬﾗｸﾀの直前に移動します。見つからなかった場合は、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

{E7}[ENQ]
ENQ(05hex)と合致しないｷｬﾗｸﾀを現在のｶｰｿﾙ位置から左方向(先頭方向)に検索します。

ｶｰｿﾙって？
読取ﾃﾞｰﾀの何桁目を指しているかを示すﾎﾟｲﾝﾀです。ｶｰｿﾙは、最初読取ﾃﾞｰﾀ 1 桁目(先頭)を指し、以降実行されたｺﾏﾝﾄﾞにより、位置を移動させます。例えば、123456789 という 9 桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、{F2}03@→{F6}03→{F1}[SOH] の順でｺﾏﾝﾄﾞを実行した場合、ｶｰｿﾙは次のように移動します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

その他ｺﾏﾝﾄﾞ

FB 現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索し、指定ｷｬﾗｸﾀを抑止(削除)します。引数には、15 文字までの異なるｷｬﾗｸﾀを指定可能です。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えません。

{FB}[ACK]
現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索し、ACK(06hex)を抑止(削除)します。

{FB}0123456789ABCDE
現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索し、0~9(30~39hex), A~E(41~45hex)を抑止(削除)します。

FC 先の FB ｺﾏﾝﾄﾞで抑止(削除)したｷｬﾗｸﾀを復活させます。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えませんが、抑止(削除)したｷｬﾗｸﾀを全て復活させたい場合は、F7 ｺﾏﾝﾄﾞでｶｰｿﾙ位置を先頭に戻してから FC ｺﾏﾝﾄﾞを実行する必要があります。

{F7}{FC}
ｶｰｿﾙ位置を先頭に戻した後、FB ｺﾏﾝﾄﾞで抑止(削除)したｷｬﾗｸﾀを復活させます。

E4 現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索し、指定ｷｬﾗｸﾀを別のｷｬﾗｸﾀに置換します。引数には、15 対(対象ｷｬﾗｸﾀと置換ｷｬﾗｸﾀ)までの異なるｷｬﾗｸﾀを指定可能です。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えません。

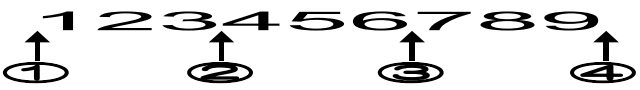
{E4}1A2B
現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索し、1(31hex)を A(41hex)、2(32hex)を B(42hex)に置換します。

{E4}1[HT]2[CR]
現在のｶｰｿﾙ位置から右方向(終端方向)に検索し、1(31hex)を TAB(09hex)、2(32hex)を CR(0Dhex)に置換します。

E5 先の E4 ｺﾏﾝﾄﾞで置換したｷｬﾗｸﾀを復活させます。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｶｰｿﾙ位置には影響を与えませんが、抑止(削除)したｷｬﾗｸﾀを全て復活させたい場合は、F7 ｺﾏﾝﾄﾞでｶｰｿﾙ位置を先頭に戻してから E5 ｺﾏﾝﾄﾞを実行する必要があります。

{F7}{E5}
ｶｰｿﾙ位置を先頭に戻した後、E4 ｺﾏﾝﾄﾞで置換したｷｬﾗｸﾀを復活させます。

ｶｰｿﾙって？
読取ﾃﾞｰﾀの何桁目を指しているかを示すﾎﾟｲﾝﾀです。ｶｰｿﾙは、最初読取ﾃﾞｰﾀ 1 桁目(先頭)を指し、以降実行されたｺﾏﾝﾄﾞにより、位置を移動させます。例えば、123456789 という 9 桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、{F2}03@→{F6}03→{F1}[SOH] の順でｺﾏﾝﾄﾞを実行した場合、ｶｰｿﾙは次のように移動します。



© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

FE　指定ｷｬﾗｸﾀと現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀを照合し、合致すれば、ｶｰｿﾙを右方向(終端方向)に 1 桁移動させます。合致しなかった場合は、編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

{FE}A
A(41hex)と現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀを照合します。

{FE}[ACK]
ACK(06hex)と現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀを照合します。

EC　現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀをﾁｪｯｸし、数字 0~9(30~39hex)の場合は、編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用し、そうで無い場合は、適用しません。

{EC}
現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀをﾁｪｯｸします。例えば、現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀが A(41hex)の場合、処理をｱﾎﾞｰﾄし、編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

ED　現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀをﾁｪｯｸし、数字 0~9(30~39hex)で無い場合は、編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用し、そうで無い場合は、適用しません。

{ED}
現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀをﾁｪｯｸします。例えば、現在のｶｰｿﾙ位置のｷｬﾗｸﾀが 1(31hex)の場合、処理をｱﾎﾞｰﾄし、編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。

EF　最大 49,995 ﾐﾘ秒のﾃﾞｨﾚｲを挿入します。このｺﾏﾝﾄﾞは、ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｲﾝﾀｰﾌｪｲｽにのみ有効です。

書式は、EFnnnn で、nnnn には 0001~9999(設定単位 5 ﾐﾘ秒)を指定します。

{EF}0010
50 ﾐﾘ秒(10 x 5 ﾐﾘ秒)のﾃﾞｨﾚｲを挿入します。

ｶｰｿﾙって？
読取ﾃﾞｰﾀの何桁目を指しているかを示すﾎﾟｲﾝﾀです。ｶｰｿﾙは、最初読取ﾃﾞｰﾀ 1 桁目(先頭)を指し、以降実行されたｺﾏﾝﾄﾞにより、位置を移動させます。例えば、123456789 という 9 桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、{F2}03@→{F6}03→{F1}[SOH] の順でｺﾏﾝﾄﾞを実行した場合、ｶｰｿﾙは次のように移動します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.4.2 ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄの種類

ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄには、下記に示す 4 種類があり、用途に応じて使い分けることができます。

ﾌﾟﾗｲﾏﾘﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ (Primary)
通常適用されるﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄです。

ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 1~3 (Alternate 1~3)
一時的にﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを切り替えて使用したい場合に利用します。下記に掲載しているｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取ることで、一時的に指定のｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用することができます。このﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄは、ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取った直後の読取ﾃﾞｰﾀに一度だけ適用され、その後、ﾌﾟﾗｲﾏﾘﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄに復帰します。

ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾌｫｰﾏｯﾄ 1 ~ V S A F _ 1 .	ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 1 一時的にｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 1 に切り替えます。一度、ｺｰﾄﾞを読み取ると、ﾌﾟﾗｲﾏﾘﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄに復帰します。
ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾌｫｰﾏｯﾄ 2 ~ V S A F _ 2 .	ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 2 一時的にｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 2 に切り替えます。一度、ｺｰﾄﾞを読み取ると、ﾌﾟﾗｲﾏﾘﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄに復帰します。
ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾌｫｰﾏｯﾄ 3 ~ V S A F _ 3 .	ｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 3 一時的にｵｰﾙﾀｰﾈｲﾄﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ 3 に切り替えます。一度、ｺｰﾄﾞを読み取ると、ﾌﾟﾗｲﾏﾘﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄに復帰します。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.4.3 ﾃﾞｰﾀ編集機能の設定例

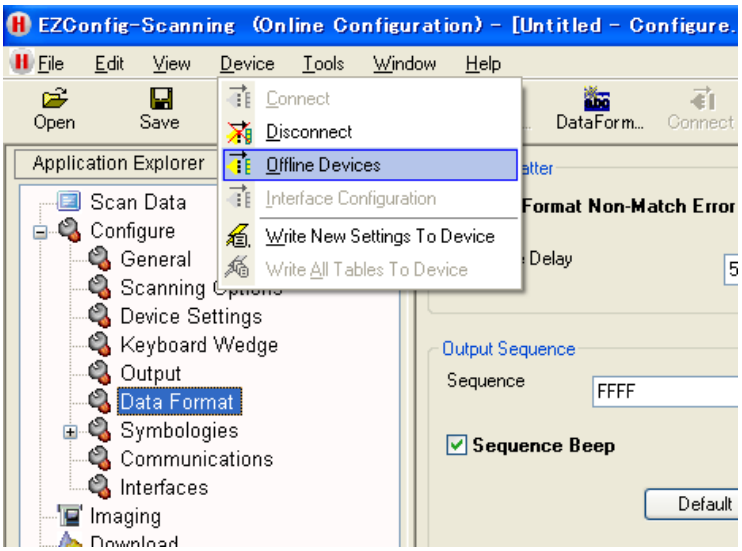
ここでは、下記の条件を元に実際に EZConfig を利用して、ﾃﾞｰﾀ編集機能を設定してみましょう。

設定条件例

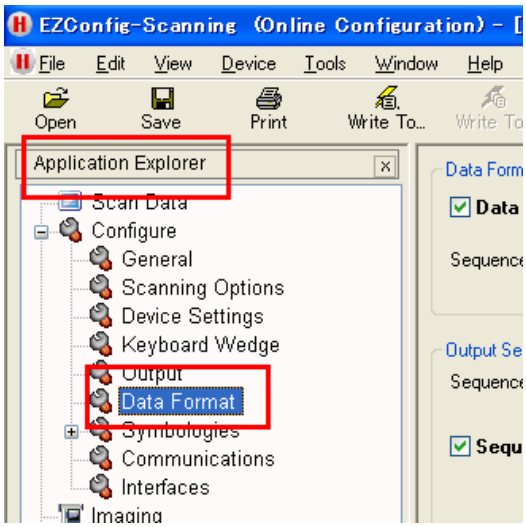
- 全ての読取ｼﾝﾎﾞﾙに適用
- 全ての桁数の読取ﾃﾞｰﾀに適用
- 読取ﾃﾞｰﾀの 2 桁目から 5 桁に TAB(09hex)をつけて送信
- 読取ﾃﾞｰﾀの先頭から全ﾃﾞｰﾀに TAB(09hex)をつけて送信

早速、EZConfig を使って、設定を行ってみましょう。

1. PC にｽｷｬﾅを接続し、EZConfig を立ち上げます。ｵﾝﾗｲﾝで設定を行う場合は、PC と RS232C ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ又は USB ﾊﾞｰﾁｬﾙ COM ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽで接続する必要があります。その他のｲﾝﾀｰﾌｪｲｽをご使用の場合は、ｵﾌﾗｲﾝ「Offline Devices」を選択し、続いて、ご使用のｽｷｬﾅの機種を選択します。

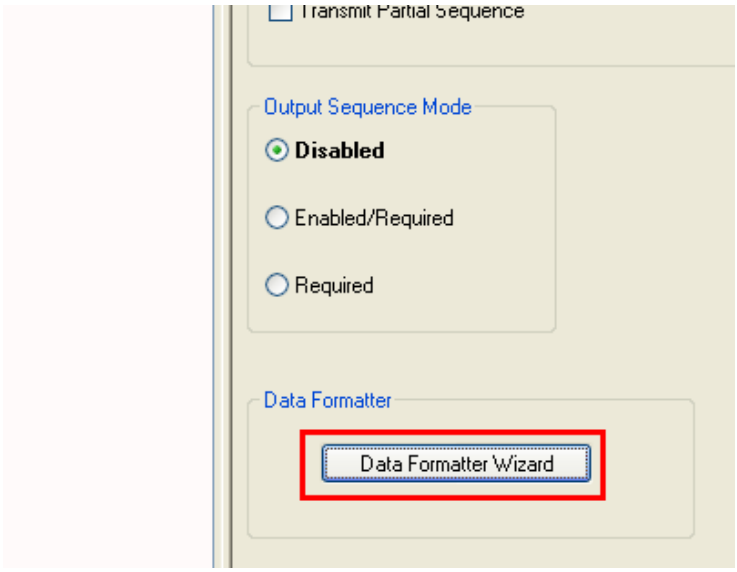


2. 「Application Explorer」から「Data Format」をｸﾘｯｸします。

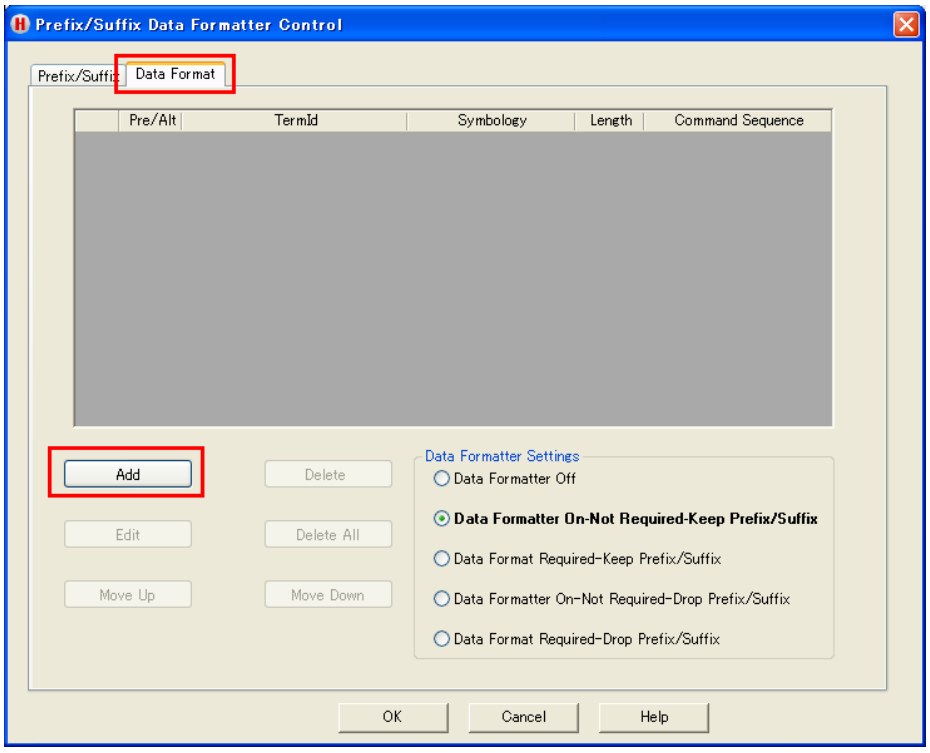


© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

3. 「Data Format Wizard」をｸﾘｯｸして、ｳｨｻﾞｰﾄﾞを起動します。

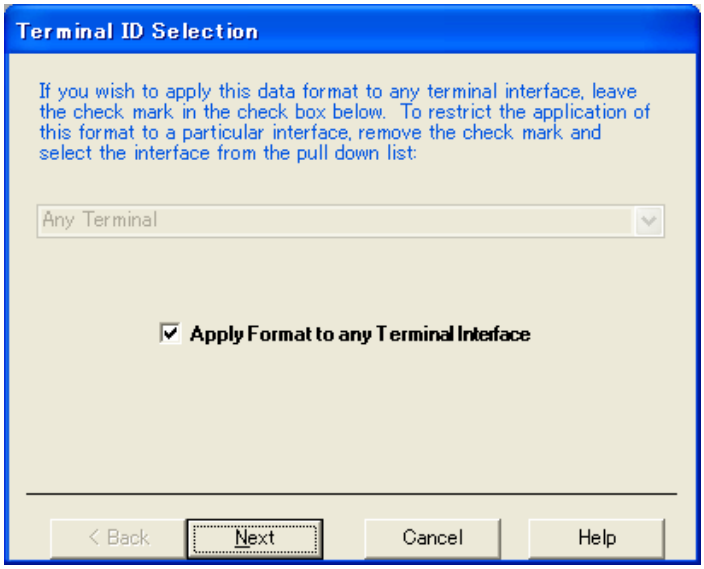


4. 「Data Format」ﾀﾌﾞに切り替え、「Add」ﾎﾞﾀﾝをｸﾘｯｸして、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄの追加を行います。

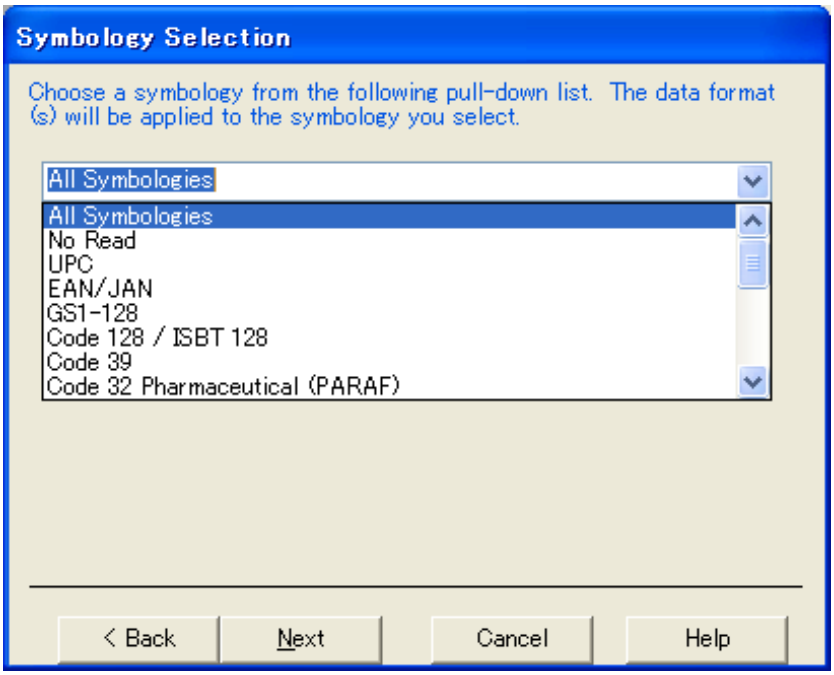


© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

5. どのﾀｰﾐﾅﾙ ID(ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ)に対して、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用するかを選択します。通常は、全てのﾀｰﾐﾅﾙ ID に適用するので、そのまま「次へ」をｸﾘｯｸして進みます。

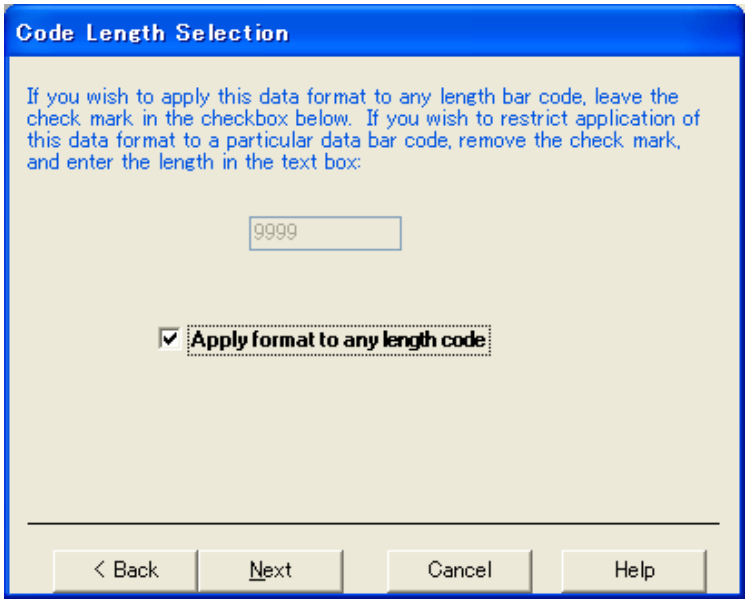


6. どの読取ｼﾝﾎﾞﾙに対して、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用するかを選択します。特定の読取ｼﾝﾎﾞﾙにだけ適用したい場合は、そのｼﾝﾎﾞﾙを選択してください。ここでは、全ての読取ｼﾝﾎﾞﾙを対象とするので、「All Symbologies」を選択して、次に進みます。

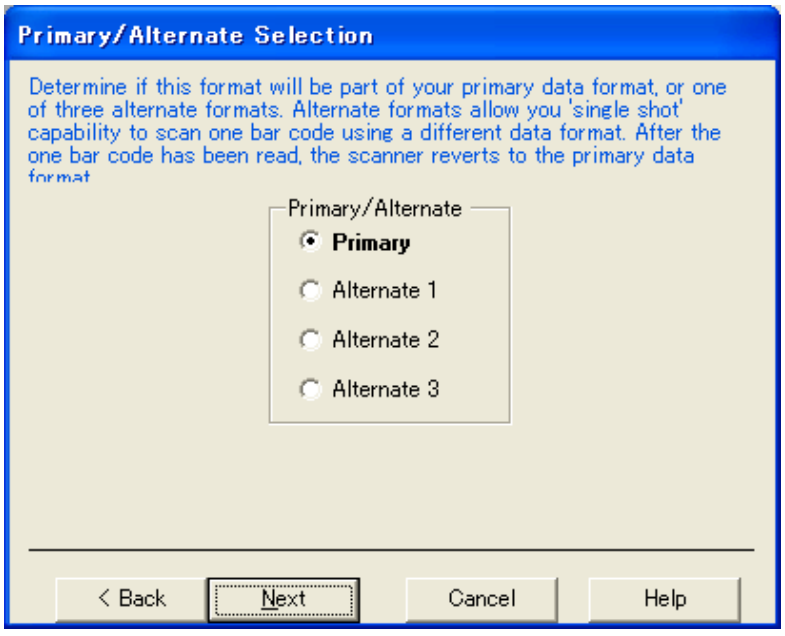


© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

7. 何桁の読取ﾃﾞｰﾀに対して、ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用するかを選択します。特定の桁数の読取ｼﾝﾎﾞﾙにだけ適用したい場合は、その桁数を入力してください。ここでは、全ての桁数を対象とするので、「Apply format to any length code」を選択して、次に進みます。

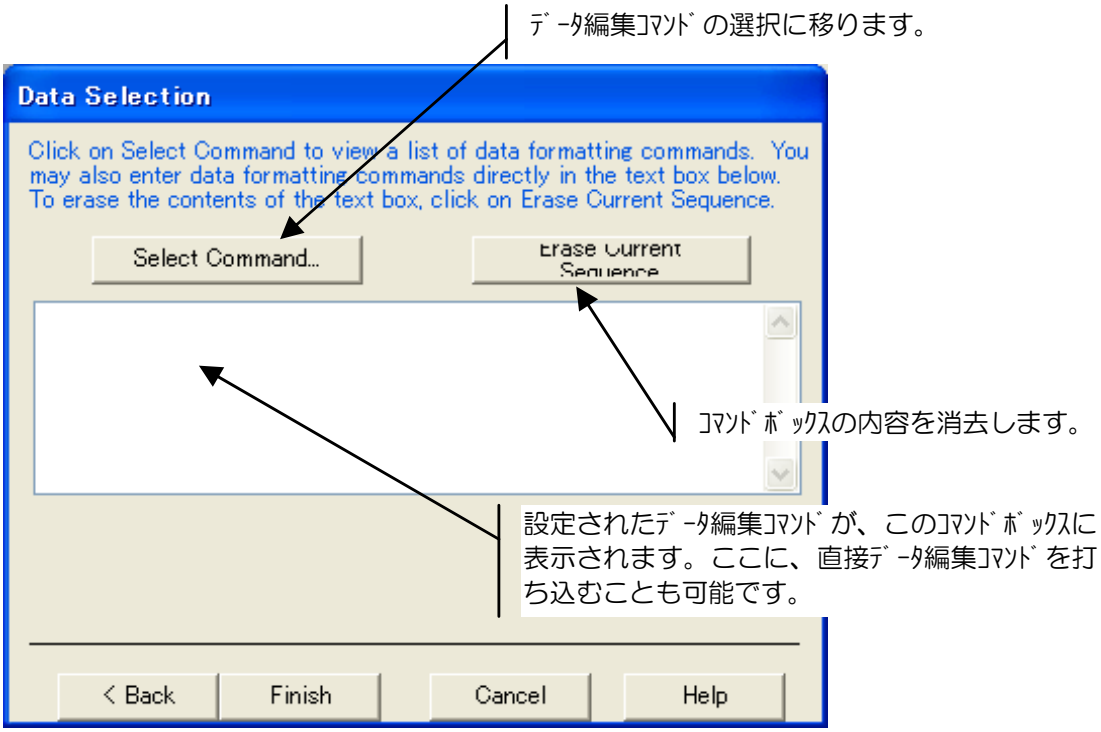


8. ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄの種類を選択します。詳しくは、本書「A.4.2 ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄの種類」を参照ください。ここでは、ﾌﾟﾗｲﾏﾘﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄ(Primary)を選択して、次に進みます。

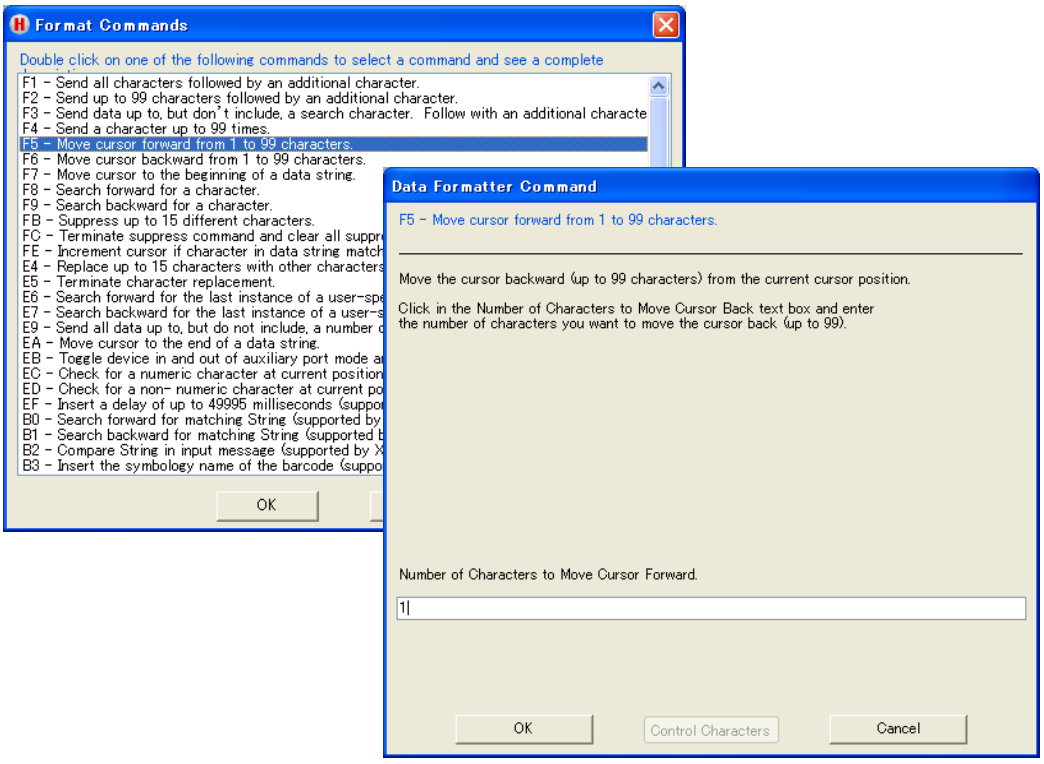


© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

9. 「Select Command」をｸﾘｯｸして、ﾃﾞｰﾀ編集ｺﾏﾝﾄﾞの選択に移ります。

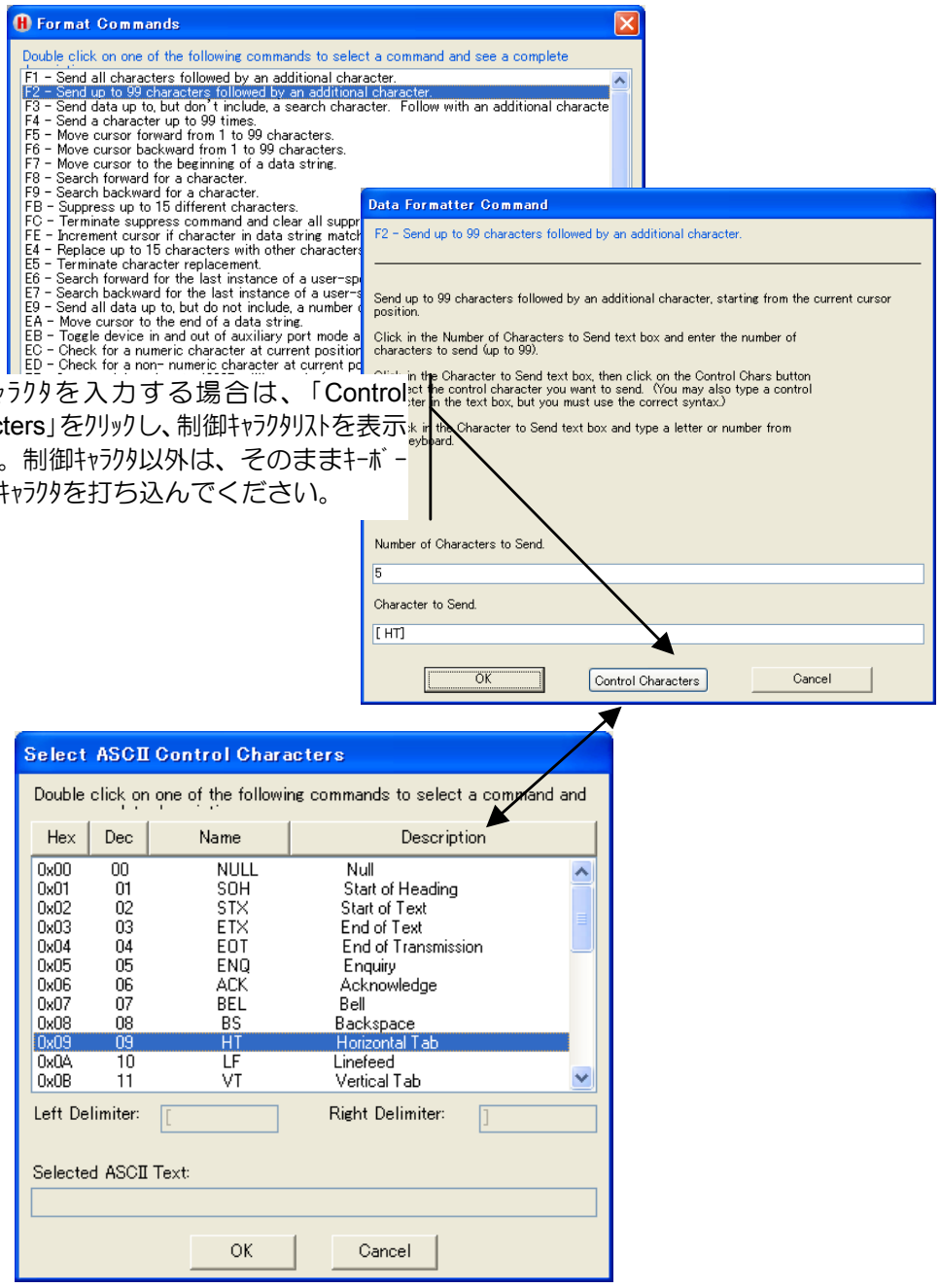

ﾃﾞｰﾀ編集ｺﾏﾝﾄﾞの選択に移ります。
Data Selection
Click on Select Command to view a list of data formatting commands. You may also enter data formatting commands directly in the text box below. To erase the contents of the text box, click on Erase Current Sequence.
Select Command...
Erase Current Sequence
ｺﾏﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽの内容を消去します。
設定されたﾃﾞｰﾀ編集ｺﾏﾝﾄﾞが、このｺﾏﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽに表示されます。ここに、直接ﾃﾞｰﾀ編集ｺﾏﾝﾄﾞを打ち込むことも可能です。
< Back
Finish
Cancel
Help

10. ｶｰｿﾙを２桁目へ移動させるため、F5 ｺﾏﾝﾄﾞを選択して「OK」をｸﾘｯｸします。
続いて、移動させる桁数として、１を入力して、「OK」をｸﾘｯｸします。


Format Commands
Double click on one of the following commands to select a command and see a complete
F1 - Send all characters followed by an additional character.
F2 - Send up to 99 characters followed by an additional character.
F3 - Send data up to, but don't include, a search character. Follow with an additional characte
F4 - Send a character up to 99 times.
F5 - Move cursor forward from 1 to 99 characters.
F6 - Move cursor backward from 1 to 99 characters.
F7 - Move cursor to the beginning of a data string.
F8 - Search forward for a character.
F9 - Search backward for a character.
FB - Suppress up to 15 different characters.
FC - Terminate suppress command and clear all suppr
FE - Increment cursor if character in data string match
E4 - Replace up to 15 characters with other characters
E5 - Terminate character replacement.
E6 - Search forward for the last instance of a user-spe
E7 - Search backward for the last instance of a user-s
E9 - Send all data up to, but do not include, a number
EA - Move cursor to the end of a data string.
EB - Toggle device in and out of auxiliary port mode a
EC - Check for a numeric character at current position
ED - Check for a non- numeric character at current po
EF - Insert a delay of up to 49995 milliseconds (suppo
B0 - Search forward for matching String (supported by
B1 - Search backward for matching String (supported b
B2 - Compare String in input message (supported by X
B3 - Insert the symbology name of the barcode (suppo
OK
Data Formatter Command
F5 - Move cursor forward from 1 to 99 characters.
Move the cursor backward (up to 99 characters) from the current cursor position.
Click in the Number of Characters to Move Cursor Back text box and enter the number of characters you want to move the cursor back (up to 99).
Number of Characters to Move Cursor Forward.
1
OK
Control Characters
Cancel

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

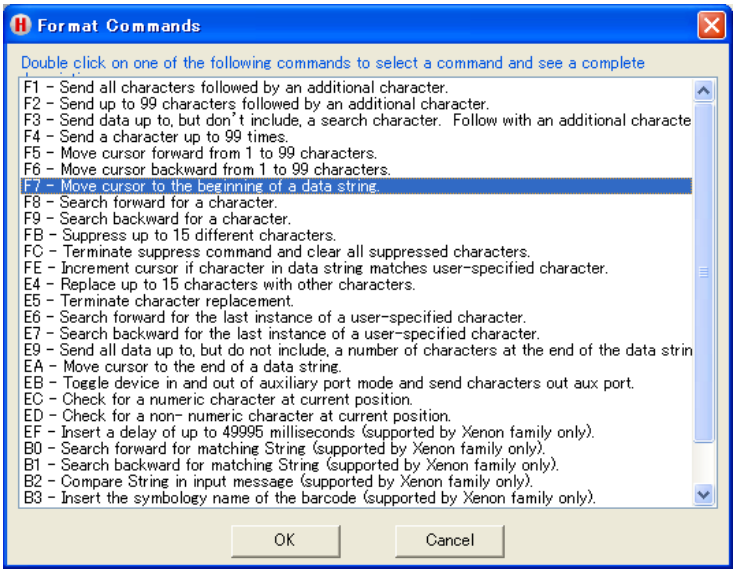
11. 現在のｶｰｿﾙ位置から 5 桁のﾃﾞｰﾀに TAB(09hex)を付加して送信するので、F2 ｺﾏﾝﾄﾞを選択し、桁数を 5、付加送信ｷｬﾗｸﾀを TAB に設定します。


Format Commands
Double click on one of the following commands to select a command and see a complete
F1 - Send all characters followed by an additional character.
F2 - Send up to 99 characters followed by an additional character.
F3 - Send data up to, but don't include, a search character. Follow with an additional characte
F4 - Send a character up to 99 times.
F5 - Move cursor forward from 1 to 99 characters.
F6 - Move cursor backward from 1 to 99 characters.
F7 - Move cursor to the beginning of a data string.
F8 - Search forward for a character.
F9 - Search backward for a character.
FB - Suppress up to 15 different characters.
FC - Terminate suppress command and clear all suppr
FE - Increment cursor if character in data string match
E4 - Replace up to 15 characters with other characters
E5 - Terminate character replacement.
E6 - Search forward for the last instance of a user-sp
E7 - Search backward for the last instance of a user-s
E9 - Send all data up to, but do not include, a number
EA - Move cursor to the end of a data string.
EB - Toggle device in and out of auxiliary port mode a
EC - Check for a numeric character at current positior
ED - Check for a non- numeric character at current pc
Data Formatter Command
F2 - Send up to 99 characters followed by an additional character.
Send up to 99 characters followed by an additional character, starting from the current cursor position.
Click in the Number of Characters to Send text box and enter the number of characters to send (up to 99).
in the Character to Send text box, then click on the Control Chars button ct the control character you want to send. (You may also type a control ter in the text box, but you must use the correct syntax.)
k in the Character to Send text box and type a letter or number from eyboard.
Number of Characters to Send.
5
Character to Send.
[HT]
OK
Control Characters
Cancel
Select ASCII Control Characters
Double click on one of the following commands to select a command and
Hex
Dec
Name
Description
0x00 00 NULL Null
0x01 01 SOH Start of Heading
0x02 02 STX Start of Text
0x03 03 ETX End of Text
0x04 04 EOT End of Transmission
0x05 05 ENQ Enquiry
0x06 06 ACK Acknowledge
0x07 07 BEL Bell
0x08 08 BS Backspace
0x09 09 HT Horizontal Tab
0x0A 10 LF Linefeed
0x0B 11 VT Vertical Tab
Left Delimiter:
[
Right Delimiter:
]
Selected ASCII Text:
OK
Cancel

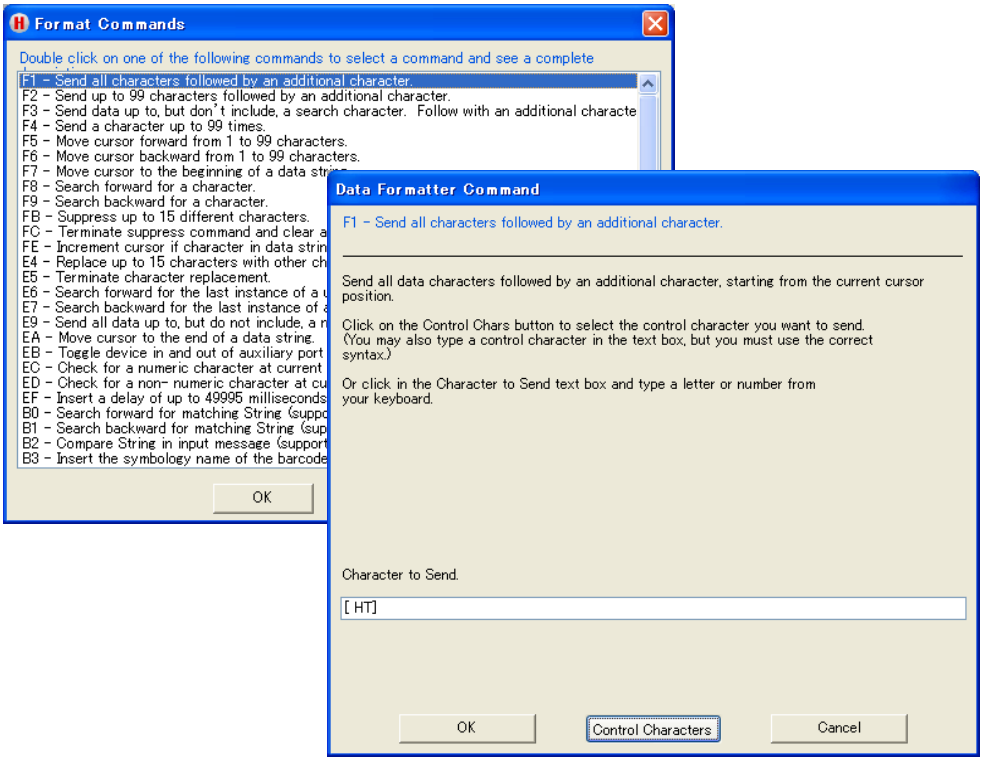
制御ｷｬﾗｸﾀを入力する場合は、「Control Characters」をｸﾘｯｸし、制御ｷｬﾗｸﾀﾘｽﾄを表示します。制御ｷｬﾗｸﾀ以外は、そのままｷｰﾎﾞｰﾄﾞからｷｬﾗｸﾀを打ち込んでください。

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

12. 現在のｶｰｿﾙ位置を先頭に戻すため、F7 ｺﾏﾝﾄﾞを選択します。

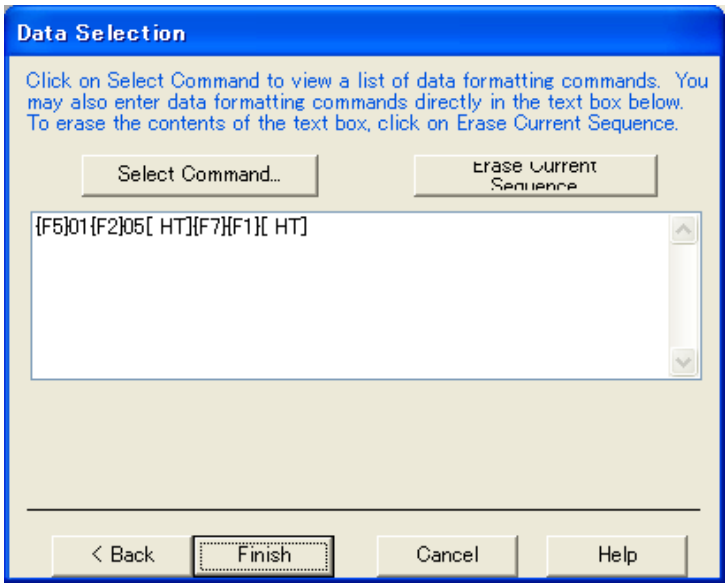

Format Commands
Double click on one of the following commands to select a command and see a complete
F1 - Send all characters followed by an additional character.
F2 - Send up to 99 characters followed by an additional character.
F3 - Send data up to, but don't include, a search character. Follow with an additional characte
F4 - Send a character up to 99 times.
F5 - Move cursor forward from 1 to 99 characters.
F6 - Move cursor backward from 1 to 99 characters.
F7 - Move cursor to the beginning of a data string.
F8 - Search forward for a character.
F9 - Search backward for a character.
FB - Suppress up to 15 different characters.
FC - Terminate suppress command and clear all suppressed characters.
FE - Increment cursor if character in data string matches user-specified character.
E4 - Replace up to 15 characters with other characters.
E5 - Terminate character replacement.
E6 - Search forward for the last instance of a user-specified character.
E7 - Search backward for the last instance of a user-specified character.
E9 - Send all data up to, but do not include, a number of characters at the end of the data strin
EA - Move cursor to the end of a data string.
EB - Toggle device in and out of auxiliary port mode and send characters out aux port.
EC - Check for a numeric character at current position.
ED - Check for a non- numeric character at current position.
EF - Insert a delay of up to 49995 milliseconds (supported by Xenon family only).
B0 - Search forward for matching String (supported by Xenon family only).
B1 - Search backward for matching String (supported by Xenon family only).
B2 - Compare String in input message (supported by Xenon family only).
B3 - Insert the symbology name of the barcode (supported by Xenon family only).
OK
Cancel

13. 現在のｶｰｿﾙ位置以降の全読取ﾃﾞｰﾀに TAB(09hex)を付加して、送信するので、F1 ｺﾏﾝﾄﾞを選択し、付加送信ｷｬﾗｸﾀを TAB に設定します。

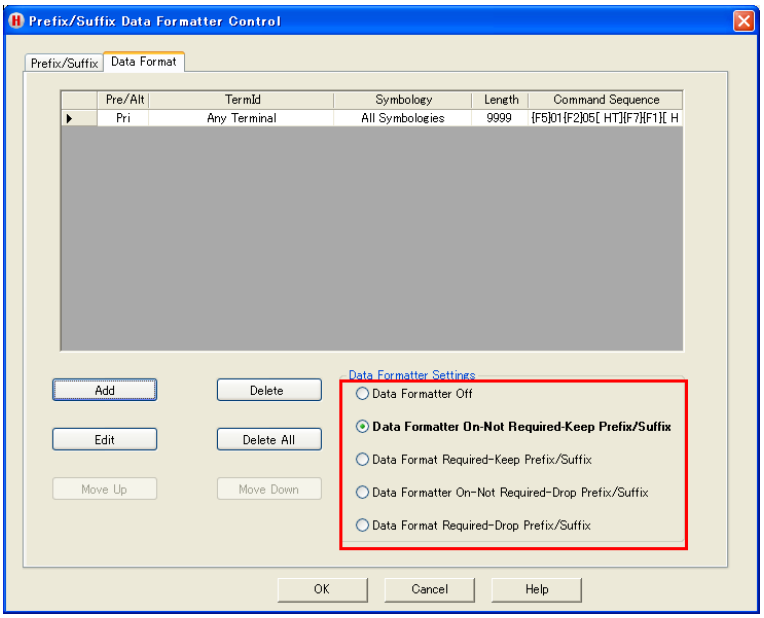

Format Commands
Double click on one of the following commands to select a command and see a complete
F1 - Send all characters followed by an additional character.
F2 - Send up to 99 characters followed by an additional character.
F3 - Send data up to, but don't include, a search character. Follow with an additional characte
F4 - Send a character up to 99 times.
F5 - Move cursor forward from 1 to 99 characters.
F6 - Move cursor backward from 1 to 99 characters.
OK
Data Formatter Command
F1 - Send all characters followed by an additional character.
Send all data characters followed by an additional character, starting from the current cursor position.
Click on the Control Chars button to select the control character you want to send. (You may also type a control character in the text box, but you must use the correct syntax.)
Or click in the Character to Send text box and type a letter or number from your keyboard.
Character to Send.
[HT]
OK
Control Characters
Cancel

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

14. 組み立てられた編集ｺﾏﾝﾄﾞが、下記のようになっていれば成功です。「Finish」をｸﾘｯｸして最初の画面に戻ります。


Data Selection
Click on Select Command to view a list of data formatting commands. You may also enter data formatting commands directly in the text box below. To erase the contents of the text box, click on Erase Current Sequence.
Select Command...
Erase Current Sequence
{F5}01{F2}05[HT]{F7}{F1}[HT]
< Back
Finish
Cancel
Help

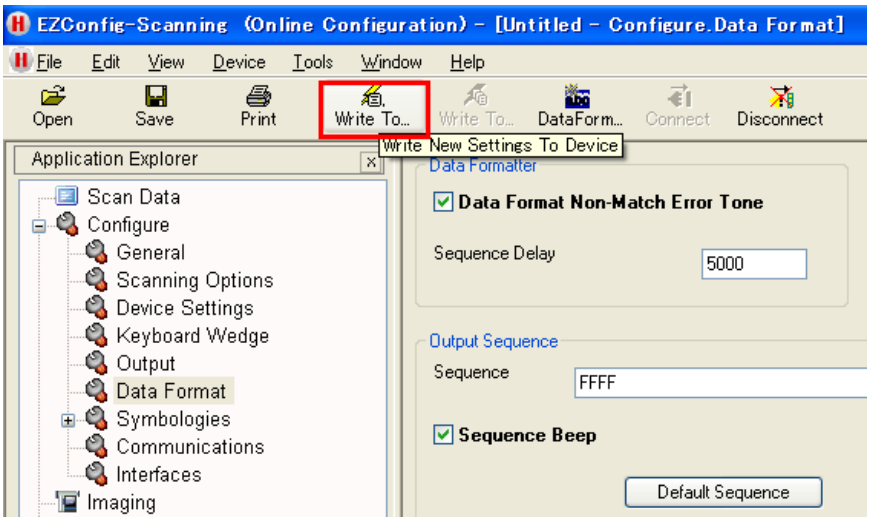
15. この一連の作業を繰り返すことで、複数のﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを登録することが可能です。

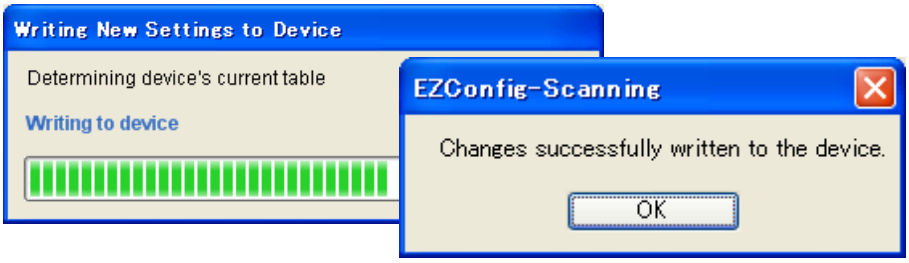


Data Formatter Off
ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用しません。
Data Formatter On-Not Required－Keep Prefix/Suffix
ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用(必須ではない)します。ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽも適用します。
Data Formatter Required－Keep Prefix/Suffix
ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを必ず適用します。適用できないﾃﾞｰﾀはｴﾗｰとなります。ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽも適用します。
Data Formatter On-Not Required－Drop Prefix/Suffix
ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを適用(必須ではない)します。ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽは適用しません。
Data Formatter Required－Drop Prefix/Suffix
ﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄを必ず適用します。適用できないﾃﾞｰﾀはｴﾗｰとなります。ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽは適用しません。

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

16. 設定が完了すれば、「Write to …」ｱｲｺﾝをｸﾘｯｸして、ｽｷｬﾅに設定値をﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞします。



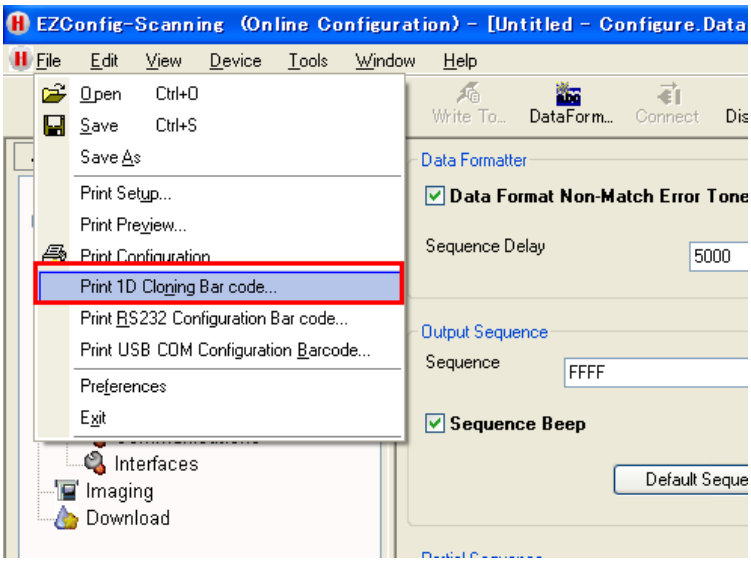


「Changes successfully written to the device」というﾒｯｾｰｼﾞが表示されればﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞは成功です。

尚、本書では、ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽや読取ｺｰﾄﾞの設定は行っていませんが、運用に適切な設定を行った上で、設定値のﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞを行ってください。

オフライン設定の場合

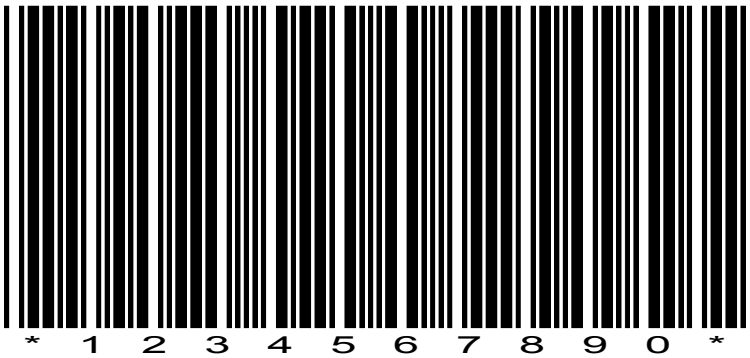
「File」…「Print 1D Cloning Barcode …」を実行し、ﾒﾆｭｰﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表を印刷してください。印刷したﾒﾆｭｰﾊﾞｰｺｰﾄﾞ表をｽｷｬﾅで読み取ると、全ての設定内容がｽｷｬﾅに反映されます。



© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

最後に下記のｻﾝﾌﾟﾙﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取って、設定変更が正しくできたかを確認してください。

ｻﾝﾌﾟﾙﾊﾞｰｺｰﾄﾞ



「1234567890」というﾃﾞｰﾀがｴﾝｺｰﾄﾞされています。以下のように出力されればﾃﾞｰﾀ編集ﾌｫｰﾏｯﾄが正しく設定されています。

<ﾌﾟﾘﾌｨｯｸｽ>23456<TAB>1234567890<TAB><ｻﾌｨｯｸｽ>

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.5 ｺｰﾄﾞ ID 表

ｼﾝﾎﾞﾙ	AIM-ID	AIM ﾓﾃﾞｨﾌｧｲｱ(m)	ｺｰﾄﾞ ID
全ｼﾝﾎﾞﾙ			(0x99)
ｵｰｽﾄﾗﾘｱ郵便ｺｰﾄﾞ	]X0		A(0x41)
Aztec ｺｰﾄﾞ	]zm	0-9、A-C	z(0x7A)
ｲｷﾞﾘｽ郵便ｺｰﾄﾞ	]X0		B(0x42)
ｶﾅﾀﾞ 郵便ｺｰﾄﾞ	]X0		C(0x43)
中国郵便ｺｰﾄﾞ	]X0		Q(0x51)
中国ｾﾝｻﾌﾞﾙｺｰﾄﾞ (Han Xin Code)	]X0		H(0x48)
ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ(NW7)	]Fm	0-1	a(0x61)
ｺｰﾀﾞﾌﾞﾛｯｸ A	]O6	0-1,4-6	V(0x56)
ｺｰﾀﾞﾌﾞﾛｯｸ F	]Om	0-1,4-6	q(0x71)
ｺｰﾄﾞ 11	]H3		h(0x68)
ｺｰﾄﾞ 128	]Cm	0-2,4	j(0x6A)
GS1-128	]C1		I(0x49)
ｺｰﾄﾞ 16K	]Km	0-2,4	o(0x6F)
ｺｰﾄﾞ 32 ﾌｧｰﾏ(PARAF)	]X0		<(0x3C)
ｺｰﾄﾞ 39	]Am	0-1,3-5,7	b(0x62)
ｺｰﾄﾞ 49	]Tm	0-2,4	I(0x6C)
ｺｰﾄﾞ 93 & 93i	]Gm	0-9、A-Z,a-m	i(0x69)
ﾃﾞｰﾀﾏﾄﾘｸｽ	]dm	0-6	w(0x77)
JAN/EAN-13(Bookland EAN を含む)	]E0		d(0x64)
EAN-13 w/ｱﾄﾞｵﾝｺｰﾄﾞ	]E3		d(0x64)
EAN-13 w/拡張ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ	]E3		d(0x64)
JAN/EAN-8	]E4		D(0x44)
JAN/EAN-8 w/ｱﾄﾞｵﾝｺｰﾄﾞ	]E3		D(0x44)
GS1 ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄ	]em	0-3	y(0x79)
GS1 Databar	]em	0	y(0x79)
InfoMail	]X0		,(0x2C)
ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄﾒｰﾙﾊﾞｰｺｰﾄﾞ	]X0		M(0x4D)
ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 25	]Im	0-1,3	e(0x65)
日本郵便ｺｰﾄﾞ(ｶｽﾀﾏﾊﾞｰｺｰﾄﾞ)	]X0		J(0x4A)
KIX 郵便ｺｰﾄﾞ	]X0		K(0x4B)
韓国郵便ｺｰﾄﾞ	]X0		? (0x3F)
ﾏﾄﾘｸｽ 25	]X0		m(0x6D)
ﾏｷｼｺｰﾄﾞ	]Um	0-3	x(0x78)
ﾏｲｸﾛ PDF417	]Lm	3-5	R(0x52)
MSI	]Mm	0	g(0x67)

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

ｼﾝﾎﾞﾙ	AIM-ID	AIM ﾓﾃﾞｨﾌｧｲｱ(m)	ｺｰﾄﾞ ID
NEC 2/5 (COOP 2/5)	]X0		Y(0x59)
OCR MICR (E-13B)	]o3		O(0x4F)
OCR SEMI ﾌｫﾝﾄ	]o3		O(0x4F)
OCR-A	]o1		O(0x4F)
OCR-B	]o2		O(0x4F)
PDF417	]Lm	0-2	r(0x72)
Planet ｺｰﾄﾞ	]X0		L(0x4C)
Postal-4i	]X0		N(0x4E)
Postnet	]X0		P(0x50)
QR ｺｰﾄﾞ/MicroQR ｺｰﾄﾞ	]Qm	0-6	s(0x73)
ｽﾄﾚｰﾄ 25 IATA	]Rm	0-1,3	f(0x66)
ｽﾄﾚｰﾄ 25 ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙ	]S0		f(0x66)
TLC39	]L2		T(0x54)
Telepen	]Bm		t(0x74)
UPC-A	]E0		c(0x63)
UPC-A w/ｱﾄﾞｵﾝｺｰﾄﾞ	]E3		c(0x63)
UPC-A w/拡張ｸｰﾎﾟﾝｺｰﾄﾞ	]E3		c(0x63)
UPC-E	]E0		E(0x45)
UPC-E w/ｱﾄﾞｵﾝｺｰﾄﾞ	]E3		E(0x45)
UPC-E1	]E0		E(0x45)

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.6 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ対応表

ﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｰ対応表 (AT, PS/2, DOS/V)								
	0	1	2	3	4	5	6	7
0		F11	SP	0	@	P	`	p
1	Enter*	HOME	!	1	A	Q	a	q
2	CAPS LOCK	Print	“	2	B	R	b	r
3	ALT make	BS	#	3	C	S	c	s
4	ALT break	Back TAB	$	4	D	T	d	t
5	CTRL make	F12	%	5	E	U	e	u
6	CTRL break	F1	&	6	F	V	f	v
7	Enter	F2	‘	7	G	W	g	w
8		F3	(	8	H	X	h	x
9	TAB	F4	)	9	I	Y	I	y
A		F5	*	:	J	Z	j	z
B	TAB	F6	+	;	K	[	k	{
C	DEL	F7	,	<	L	¥	l	|
D	Enter	F8	-	=	M	]	m	}
E	INS	F9	.	>	N	^	n	~
F	ESC	F10	/	?	O	_	o	

CTRL+ASCII 対応表 (AT, PS/2, DOS/V)								
	0	1	2	3	4	5	6	7
0	CTRL+@	CTRL+P	SP	0	@	P	`	p
1	CTRL+A	CTRL+Q	!	1	A	Q	a	q
2	CTRL+B	CTRL+R	“	2	B	R	b	r
3	CTRL+C	CTRL+S	#	3	C	S	c	s
4	CTRL+D	CTRL+T	$	4	D	T	d	t
5	CTRL+E	CTRL+U	%	5	E	U	e	u
6	CTRL+F	CTRL+V	&	6	F	V	f	v
7	CTRL+G	CTRL+W	‘	7	G	W	g	w
8	CTRL+H	CTRL+X	(	8	H	X	h	x
9	CTRL+I	CTRL+Y	)	9	I	Y	I	y
A	CTRL+J	CTRL+Z	*	:	J	Z	j	z
B	CTRL+K	CTRL+[	+	;	K	[	k	{
C	CTRL+L	CTRL+¥	,	<	L	¥	l	|
D	CTRL+M	CTRL+]	-	=	M	]	m	}
E	CTRL+N	CTRL+^	.	>	N	^	n	~
F	CTRL+O	CTRL+-	/	?	O	_	o	

- 太点線で囲まれた部分はﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｰ及び CTRL+ASCII ｷｰを意味します。これらは一部の機種で正しく動作しない場合があります。
- CR*は、ﾃﾝｷｰﾊﾟｯﾄﾞ の ENTER ｷｰを意味します。

© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

特殊ｷｰｺｰﾄﾞ表	
↑	ALT + 128
↓	ALT + 129
→	ALT + 130
←	ALT + 131
Insert	ALT + 132
Delete	ALT + 133
Home	ALT + 134
End	ALT + 135
Page Up	ALT + 136
Page Down	ALT + 137
右 ALT	ALT + 138
右 CTRL	ALT + 139
予約	ALT + 140
予約	ALT + 141
Enter (ﾃﾝｷｰ)	ALT + 142
/ (ﾃﾝｷｰ)	ALT + 143
F1	ALT + 144
F2	ALT + 145
F3	ALT + 146
F4	ALT + 147
F5	ALT + 148
F6	ALT + 149
F7	ALT + 150

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.7 ASCII ｺｰﾄﾞ表

ASCII ｺｰﾄﾞ表								
	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	“	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	‘	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x
9	HT	EM	)	9	I	Y	I	y
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	|
D	CR	GS	-	=	M	]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.8 ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ

電源が入らない

- ｹｰﾌﾞﾙは正しく接続されていますか？
- AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ (RS232C ﾀｲﾌﾟ)は正しく接続されていますか？
- PC の電源 (ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ/USB ﾀｲﾌﾟ)は入っていますか？

ﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取らない

- 対象のｺｰﾄﾞの品質は悪くないですか？ 汚れたｺｰﾄﾞ、劣化したﾘﾎﾞﾝで印刷したｺｰﾄﾞ、複写したｺｰﾄﾞなど、品質の悪いｺｰﾄﾞは読取不良や誤読の原因となりますので避けてください。
- 対象のｺｰﾄﾞ種を読み取れるように設定していますか？
- ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄが付加されていないｺｰﾄﾞに対して、ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ有りと設定していませんか？
- 読取窓は汚れていませんか？

ﾊﾞｰｺｰﾄﾞを読み取りづらい

- 対象のｺｰﾄﾞの品質は悪くないですか？ 品質の悪いｺｰﾄﾞは読取不良や誤読の原因となります。
- 読取窓は汚れていませんか？

PC にﾃﾞｰﾀが入らない

- ｹｰﾌﾞﾙは正しく接続されていますか？
- ﾜｲﾔﾚｽｽｷｬﾅとﾍﾞｰｽｽﾃｰｼｮﾝのﾘﾝｸは正しく確立されていますか？
- Bluetooth ﾄﾞﾝｸﾞﾙと正しく SPP 接続を確立できていますか？
- ｽｷｬﾅの設定は間違っていませんか？
  本書「4.2 ｽｷｬﾅの簡単ｾｯﾄｱｯﾌﾟ」を参考にｽｷｬﾅの再初期化を行った後、PC の電源を再立ち上げしてください。

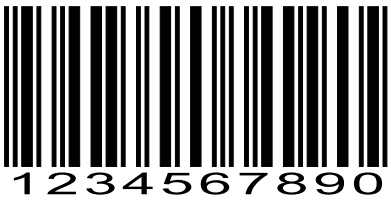
症状に変化がない場合は、弊社又はお近くの販売店までご連絡ください。

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

A.10 ｻﾝﾌﾟﾙｺｰﾄﾞ

UPC-A

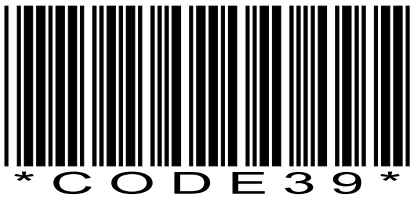
ｲﾝﾀｰﾘｰﾌﾞﾄﾞ 25



ｺｰﾄﾞ 128

EAN/JAN-13

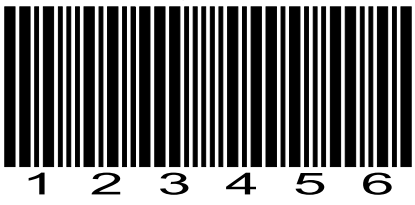
ｺｰﾄﾞ 39



ｺｰﾀﾞﾊﾞｰ(NW7)

ｺｰﾄﾞ 93

ｺｰﾄﾞ 25



© 2011, Alware Distribution Co., Ltd., All rights reserved

修理依頼書

修理を依頼される場合は、下記の用紙に必要事項を記入し、修理品と一緒に販売店へご返送ください。尚、修理は全てｾﾝﾄﾞﾊﾞｯｸ方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

修理依頼書			
依頼日			
会社名			
部署名			
担当者			
メールアドレス			
電話番号		ＦＡＸ番号	
ご住所			
販売店名		ご購入日	
製品型番（名称）			
製造番号（S/N）			
付属品	ケーブル[　　]･ＡＣアダプタ		

トラブルの症状を詳しく記入してください。
また、症状を確認するために必要なバーコードラベルや磁気カード等があれば、修理品に添付してお送りください。

症状発生頻度　：　□ 常に起こる　□ 1日に [　]回程度
インターフェイス：　□ キーボード　□ RS232C　□ USB
□ その他　[　]
接続ホスト　：　メーカー　[　]
型番　[　]
その他、使用状況を記入ください。

返送先	
見積・請求先	

スポットサービス時は、修理見積後に修理をキャンセルされた場合に限り、見積料として弊社所定の料金を申し受けます。ご了承いただける場合は、押印の上、修理品に添付してご返送ください。	ご確認印

拡大コピーしてお使いください

© 2011, AIware Distribution Co., Ltd., All rights reserved